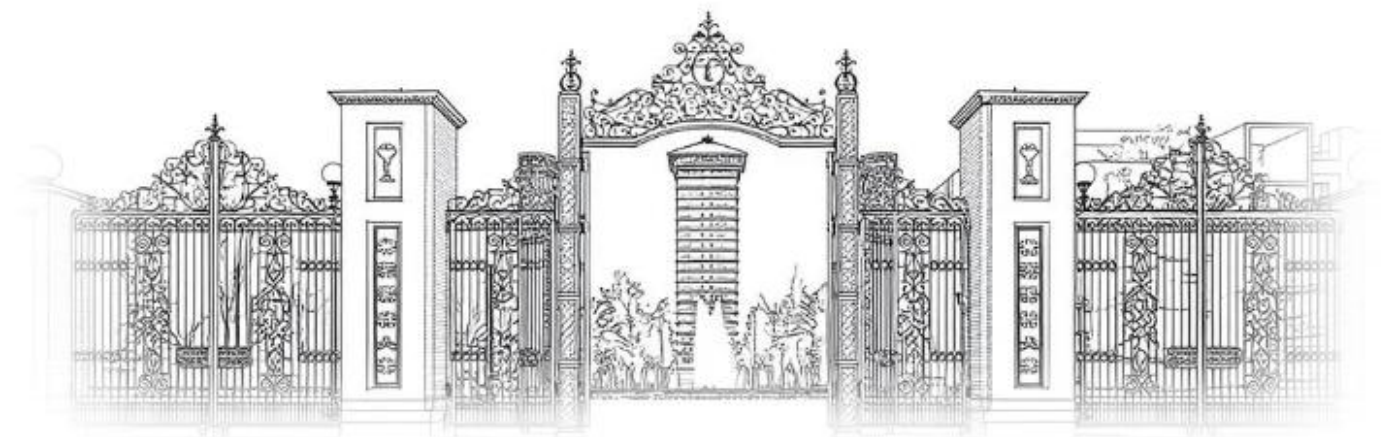


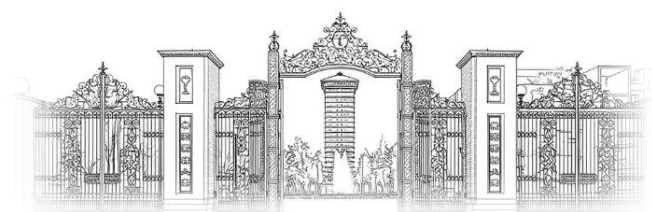
2027 年度 学生募集要項

総合型選抜(AI 学習型)
総合型選抜(特定地域枠・高大連携校枠)
総合型選抜(探究型)
総合型選抜(AO)
学校推薦型選抜(公募)
特待生チャレンジ選抜
大学入学共通テスト利用選抜
一般選抜
大分県特別地域枠選抜



INDEX

入学者受け入れの方針(アドミッション・ポリシー)	1
入試日程一覧	2
総合型選抜(AI学習型)	3
総合型選抜(特定地域枠・高大連携校枠)	7
総合型選抜(探究型)	10
総合型選抜(AO)	13
学校推薦型選抜〔公募Ⅰ期・Ⅱ期〕	16
特待生チャレンジ選抜〔前期・中期・後期〕	19
大学入学共通テスト利用選抜〔前期・後期〕	22
一般選抜〔Ⅰ期・Ⅱ期・Ⅲ期〕	25
大分県特別地域枠選抜〔Ⅰ期・Ⅱ期〕	29
Web出願の流れ	33
合否発表	36
学納金	37
共通事項	40
特待生制度	40
主な奨学金等の制度および各種教育ローン	41
試験会場	42



入学者受け入れの方針(アドミッション・ポリシー)

6年制 健康薬学科・漢方薬学科・臨床薬学科

本学の建学の精神である「個性の伸展による人生練磨」を基本理念とし、薬学科の教育目標を達成するために、多様な選抜方法により、以下の資質をもつ者を受入れます。

1. 薬剤師として社会に貢献したいという、明確な目的意識と意欲がある。
2. 高等学校の教育内容を幅広く修得し、特に化学、生物、数学、英語の基礎的な内容を身に付けている。
3. 薬学を修めるために必要な基礎知識を身に付けるための入学前教育に、最後まで取り組むことができる。
4. 健康増進や公衆衛生等、薬学に関することに興味を示し、さまざまな問題について主体的に議論・説明ができる。

さらに、それぞれの学科については、

■健康薬学科

運動・食・健康を基に、人の健康の維持や増進を考え、地域の医療や疾病の予防に貢献したいと思う人

■漢方薬学科

漢方薬の知識を修め、医療に寄与することを重視し、実践したいと思う人

■臨床薬学科

チーム医療で、専門的な薬物治療に関する能力や個々の疾患の特殊性に対応したいと思う人

4年制 薬科学科

本学の建学の精神である「個性の伸展による人生練磨」を基本理念とし、薬科学科の教育目標を達成するために、多様な選抜方法により、以下の資質をもつ者を受入れます。

1. 研究者・技術者・教育者として社会に貢献したいという、明確な目的意識と意欲がある。
2. 高等学校の教育内容を幅広く修得し、特に化学、生物、数学、英語の基礎的な内容を身に付けている。
3. 薬学を修めるために必要な基礎知識を身に付けるための入学前教育に、最後まで取り組むことができる。
4. 健康増進や公衆衛生等、薬学に関することに興味を示し、さまざまな問題について主体的に議論・説明ができる。

※カリキュラム・ポリシー、ディプロマ・ポリシーにつきましては、横浜薬科大学ホームページをご確認ください。

入試日程一覧

選抜区分			出願期間	試験日	合格発表	入学手続 締切日	試験会場																
							本学 (横浜)	札幌	仙台	水戸	千葉	東京	新潟	甲府	宇都宮	長野	静岡	名古屋	大阪	広島	大分	沖縄	オンライン
総合型選抜	A I 学習型	第1回	9/1(火)～9/16(水)	9月27日(日)	11月2日(月)	11月11日(水)	●																●
		第2回	9/1(火)～10/8(木)	10月18日(日)																			●
	高大連携校枠・特定地域枠	第1回	9/1(火)～9/16(水)	9月26日(土)			●																
		第2回	9/1(火)～10/8(木)	10月17日(土)			●																
	探究型		9/1(火)～9/16(水)	9月27日(日)																			●
			9/1(火)～9/16(水)	9月26日(土)			●																
	A O	第1回	9/1(火)～9/16(水)	9月26日(土)			●																
		第2回	9/1(火)～10/8(木)	10月17日(土)			●																
		第3回	2/17(水)～3/12(金)	3月17日(水)	3月24日(水)	3月30日(火)	●																
学校推薦型選抜	公募	I 期	11/1(日)～11/6(金)	11月14日(土)	12月1日(火)	12月9日(水)	●	●	●		●	●	●			●	●	●	●	●			
		II 期	11/16(月)～12/4(金)	12月12日(土)	12月22日(火)	1月8日(金)	●	●	●			●						●	●				
特待生チャレンジ選抜		前期	11/1(日)～11/19(木)	11月29日(日)	12月10日(木)	12月18日(金)	●	●	●			●						●	●		●		
		中期	11/23(月・祝)～12/14(月)	12月23日(水)	1月12日(火)	1月20日(水)	●	●	●			●						●	●				
		後期	1/18(月)～2/18(木)	2月27日(土)	3月9日(火)	3月16日(火)	●	●	●			●						●	●		●		
テスト利用入学共通選抜		前期	12/18(金)～2/1(月)	個別試験は課さない	2月12日(金)	2月19日(金)																	
		後期	2/2(火)～3/5(金)		3月16日(火)	3月23日(火)																	
一般選抜	I 期	第1回	12/18(金)～1/17(日)	1月23日(土)	2月5日(金)	2月15日(月)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		第2回		1月24日(日)			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		第3回		1月25日(月)			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	II 期	第1回	1/18(月)～2/5(金)	2月14日(日)	2月25日(木)	3月4日(木)	●	●	●			●						●	●				
		第2回		2月15日(月)			●	●	●			●						●	●				
	III 期	第1回	2/1(月)～2/25(木)	3月7日(日)	3月16日(火)	3月23日(火)	●	●	●			●						●	●				
		第2回		3月8日(月)			●	●	●			●						●	●				

上記以外に、特待生チャレンジ選抜前期、後期の日程で、「大分県特別地域枠選抜」を、一般選抜 I 期第2回、II 期第1回の日程で韓国において「留学生選抜」を実施します。

〔 特 徴 〕

AI 学習プログラムで「化学基礎・化学」の指定単元を学習し、修得することで出願資格が得られる選抜です。単元ごとの理解度を AI が診断し、理解度に応じてサジェストされる単元の講義・演習を繰り返しながら知識の修得をすすめることができます。

【1. 募集人員】 40 人（6年制 37人・4年制 3人）

【2. 出願資格】 次の(1)～(3)のいずれか、および(4)(5)に該当する者。

- (1)高等学校または中等教育学校を卒業した者または令和9年3月31日までに卒業見込みの者。
- (2)通常の課程による12年の学校教育を修了した者または令和9年3月31日までに修了見込みの者。
- (3)学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者または令和9年3月31日までに以下の①～⑤のいずれかに該当する見込みの者。
 - ①文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者または令和9年3月31日までに合格見込みの者。(旧大学入学資格検定の合格者を含む)
 - ②外国において、学校教育における12年の課程を修了した者またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者。
 - ③文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有する者として認定した在外教育施設の該当課程を修了した者。
 - ④専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たす者に限る。)で文部科学大臣が別に指定する者を文部科学大臣が定める日以降に修了した者。
 - ⑤文部科学大臣が指定した者。
- (4) 本学の教育理念・教育方針および教育内容を十分に理解し、自己の目標達成のための勉学に強い意欲を持ち、合格した場合、必ず入学する意志のある者。
- (5)上記に該当する者で、AI 学習プログラムにおいて本学が指定する14単元グループの中から8単元グループ以上の学習を期間内に修了し、修得チェックが「修得済み」と判定された者。

【3. 学習単元と学習時間の目安】

科目名	単元グループ名	学習時間目安
化学基礎	物質の構成(物質と化学結合)	9～10 時間
	物質と化学反応式(質量・体積計算)	5～6 時間
	物質と化学反応式(濃度計算)	1～2 時間
	化学反応(酸・塩基)	7～8 時間
	化学反応(中和反応)	1～2 時間
	化学反応(酸化・還元)	7～8 時間
化学	物質の状態と平衡(溶液とその性質)	5～6 時間
	物質の変化と平衡(化学反応と熱)	6～7 時間
	物質の変化と平衡(化学平衡の基礎)	6～7 時間
	無機物質(非金属:水素と17・18 族元素)	3～4 時間
	無機物質(金属:典型元素)	3～4 時間
	有機化合物(分類と分析)	2～3 時間
	有機化合物(脂肪族炭化水素)	3～4 時間
	有機化合物(脂肪族化合物)	4～5 時間

【4. 学習期間】

	指定単元学習期間
第1回	令和8年7月1日(水)～令和8年9月12日(土)
第2回	令和8年7月1日(水)～令和8年10月8日(木)17:00まで



AI 学習プログラム申込

※申込は令和8年7月1日～令和8年10月2日です。

【5. 出願期間】

第 1 回	令和8年9月1日(火)～令和8年9月16日(水)締切日必着
第 2 回	令和8年9月1日(火)～令和8年10月8日(木)締切日必着

※ 6年制学科と4年制学科を併願して出願する場合は 2つの受験番号を付与するため、6年制と4年制のそれぞれで出願してください。なお検定料は同一入学試験のため受験1回につき1件でかまいません。

【6. 検定料】

■初回検定料:30,000 円

【複数回受験割引】

本学の入学試験を複数回受験する場合、2 回目以降は、どの入試区分でも 15,000 円となります。

*一旦振込まれた検定料はいかなる理由があっても返金できませんのでご注意ください。

【7. 入学者選抜における生成 AI(ChatGPT等)の取り扱いについて】

入学者選抜において、出願書類(自己アピール文)の作成にあたっては、生成AIの使用を禁止します。

生成 AI によって作成されたものを受験生独自の成果物とはみなしませんので、本学のアドミッション・ポリシーを十分に理解した上で、自らの力で出願書類を作成してください。

【8. 出願書類】

①調査書	○文部科学省所定の様式により作成し厳封したもの(作成後開封無効) ※高等学校生徒指導要録の保存期間の経過または廃校等の諸事情により調査書が得られない場合には「卒業証明書」を提出してください。 ※複数回受験を希望される方の調査書は再利用するため一通で結構です。
②自己紹介書	○本学所定の用紙に記入(分かる範囲内で記入すること) ※満 23 歳以上で、かつ社会人として 1 年以上の職務経験を有している方は、自己紹介書の代わりに経歴書を提出してください。
③自己アピール文	○本学所定の用紙に記入 本学のアドミッション・ポリシーや教育の内容・教育システム、自分が横浜薬科大学にふさわしい人間である適性や長所などについて、よく調べよく考えて 800字以内で記入すること。

※出願書類②、③は Web 出願サイトからダウンロードできます。

※書類に記載された個人情報は、選考結果の通知、入学に関する案内および入学後の学務のみに使用します。

※第 1 回、第 2 回試験を共に受験される方の自己紹介書、自己アピール文はそれぞれ 1 通でかまいません。

※提出された書類はいかなる理由があっても返却いたしません。

【9. 選考方法】

書類審査と個別面接試験(人物評価)を総合的に判定し合格者を決定します。

(1)書類審査:提出された書類をもとに選考を行います。

●調査書 ●自己紹介書 ●自己アピール文

(2)個別面接試験(20 分)

第1回の個別面接は、オンラインか来校のどちらかを出願時に選択することができます。

第2回はオンラインのみです。

個別面接は、受験者の勉学の意欲を確かめ、個性や隠れた能力を発見するのが目的です。面接員との対話の中で、問題点に対する取り組み、考え方、解決力、創造性などを評価します。

【10. 試験日】

第 1 回	令和8年9月27日(日)
第 2 回	令和8年10月18日(日)

【11. 試験会場】

	試験場	試験場名	住 所	電 話 番 号
第1回	横 浜	横浜薬科大学	横浜市戸塚区俣野町 601	045-854-2345
	オンライン	出願締切日後に詳細をご連絡いたします。 以下、オンライン受験注意事項をご確認ください。		
第2回	オンライン			

<オンライン受験注意事項等>

事前準備として以下の機器・環境を各自ご用意ください。

①カメラ付きパソコン (パソコンにカメラがない場合は、別途 Web カメラをご用意ください。)

スマートフォンも利用可能ですが、安定性の観点からパソコンをご準備ください。

②イヤホンマイク(ヘッドセット)

ハウリング防止のため、イヤホンマイクもしくはヘッドセットのご用意をお願いします。通信安定性の観点から有線イヤホンを推奨します。

③通信環境

受験をする部屋で、面接に必要なインターネット速度:10Mbpsを確保してください。

※インターネット速度計測は、検索エンジンGoogle の検索窓に「スピードテスト」と入力し「速度テストを実行」で計測できます。

【12. 実施要領】

[横浜会場の場合]

○当日の時間割(来校)
9:30 受験生集合
9:40 受験上注意(10分)
10:00 個別面接試験(1人20分)

◇受験上の注意

・9時40分から試験について説明しますので、9時30分までに集合してください。

(万が一遅れる場合は入試広報課に連絡してから試験会場へ来てください)

・試験会場控室および試験場に入室したら、机面上に表示してある受験番号に従って着席し、監督者の指示に従ってください。

・携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等の電子機器類はアラーム等の音の設定を解除し、電源を切ってかばんの中にしまってください。

・本学試験場および校舎内の下見はできません。

[オンラインの場合]

※オンライン受験者には個別に集合時間等をお知らせします。

◇受験上の注意

- ・ご案内メールに記載されている集合時間の5分前までには面接用システムに「入室」してください。
- ・受験前に本人確認をしますので、受験票は手元に準備しておいてください。
- ・面接が終了したらミーティングから「退出」してください。

【13.合格発表】

第 1 回	令和8年11月2日(月)
第 2 回	

選考結果は、合格発表日の午前9時よりWebで確認できます。(受験番号と生年月日でログイン)

合格者のみ「入学手続書類」を保護者宛に後日郵送します。電話や電子メールなどの問い合わせには一切応じません。

【14.入学手続】

(1)合格通知受領後、下記手続締切日までに次の①～③の入学手続を行ってください。

① 誓約書の提出(正副2通提出、1通は検印後保護者宛に返送します。)

② 住民票の提出(本人および保護者の名前と住所が記載されているもの)

外国籍の人は外国人登録証明書もしくはパスポートのコピーの提出

③ 学納金の振込

授業料などの学納金(一学年初回分)を、指定の「振込用紙」を使用して振込んでください。

金融機関によっては1日もしくは1回の振込金に限度額が設定されている場合があります。事前にご確認の上、上限額を変更するなどの対応をしてください。

(2)上記手続終了後、入学許可書および学納金の領収書を送付します。

(3)入学手続締切日

第 1 回	令和8年11月11日(水)消印有効
第 2 回	

書類の提出が遅れる場合には、前もって連絡をしてください。

※総合型選抜(AI学習型)は専願制につき原則辞退することはできません。合格した場合は入学手続きを速やかにとるようにしてください。なお、入学手続完了後に辞退を希望された場合は、すべての学納金は返還いたしません。

【15.入学手続者の特待生チャレンジ選抜受験について】

入学手続きを完了している方も、入学の権利を保持しながら受験することができます。

「特待生」に採用されなかった場合でも、当初に合格した入学試験の結果には影響しませんので安心して受験してください。

【16.入学前教育について】

入学手続き完了後に、基礎学力維持のため入学前教育を提供(無料)しています。入学前教育は、オンライン動画授業とオンライン演習の二本立て(予定)です。主な内容は、薬学部で必要となる高校授業の復習です。教材は令和9年1月中旬から順次発送いたします。

入学前教育の問い合わせ先 横浜薬科大学教務課 045-859-1320(直通)

総合型選抜(特定地域枠・高大連携校枠)

専願制

〔 特 徴 〕

建学の精神及びアドミッション・ポリシーを理解した上で、本学を志望する明確な動機と本学が指定する特定地域(神奈川県、静岡県、栃木県、長野県)で社会に貢献しようとする強い意志がある者を選抜する入試制度です。

【1. 募集人員】 40 人 (6年制 37人・4年制 3人)

【2. 出願資格】 次の(1)～(3)のいずれか、および(4)(5)に該当する者。
(1)高等学校または中等教育学校を卒業した者または令和9年3月31日までに卒業見込みの者。
(2)通常の課程による12年の学校教育を修了した者または令和9年3月31日までに修了見込みの者。
(3)学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者または令和9年3月31日までに以下の①～⑤のいずれかに該当する見込みの者。
①文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者または令和9年3月31日までに合格見込みの者。(旧大学入学資格検定の合格者を含む)
②外国において、学校教育における12年の課程を修了した者またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者。
③文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有する者として認定した在外教育施設の該当課程を修了した者。
④専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たす者に限る。)で文部科学大臣が別に指定する者を文部科学大臣が定める日以降に修了した者。
⑤文部科学大臣が指定した者。
(4) 本学の教育理念・教育方針および教育内容を十分に理解し、自己の目標達成のための勉学に強い意欲を持ち、合格した場合、必ず入学する意志のある者。
(5) 上記に該当する者で、神奈川県、静岡県、栃木県、長野県(以下特定地域)のいずれかの県内の高等学校・中等教育学校および本学の高大連携校の在学者・出身者、または特定地域の在住者で、卒業後は該当県で社会貢献することを強く希望する者。

【3. 出願期間】	
第1回	令和8年9月1日(火)～令和8年9月16日(水)締切日必着
第2回	令和8年9月1日(火)～令和8年10月8日(木)締切日必着

※ 6年制学科と4年制学科を併願して出願する場合は 2つの受験番号を付与するため、6年制と4年制のそれぞれで出願してください。なお検定料は同一入学試験のため受験1回につき1件でかまいません。

【4. 検定料】 ■初回検定料:30,000 円
【複数回受験割引】
本学の入学試験を複数回受験する場合、2回目以降は、どの入試区分でも 15,000 円となります。
*一旦振込まれた検定料はいかなる理由があっても返金できませんのでご注意ください。

【5. 入学者選抜における生成 AI(ChatGPT等)の取り扱いについて】
入学者選抜において、出願書類(志望理由書)の作成にあたっては、生成AIの使用を禁止します。
生成 AI によって作成されたものを受験生独自の成果物とはみなしませんので、本学のアドミッション・ポリシーを十分に理解した上で、自らの力で出願書類を作成してください。

【6. 出願書類】	
①調査書	○文部科学省所定の様式により作成し厳封したもの(作成後開封無効) ※高等学校生徒指導要録の保存期間の経過または廃校等の諸事情により調査書が得られない場合には「卒業証明書」を提出してください。 ※複数回受験を希望される方の調査書は再利用するため一通で結構です。
②自己紹介書	○本学所定の用紙に記入(分かる範囲内で記入すること) ※満 23 歳以上で、かつ社会人として 1 年以上の職務経験を有している方は、自己紹介書の代わりに経歴書を提出してください。

③志望理由書	○本学所定の用紙に記入 本学のアドミッション・ポリシーや教育の内容・教育システム、自分が横浜薬科大学にふさわしい人間である適性や長所などについて、よく調べよく考えて志望理由と該当県で社会貢献したいという意志が含まれるように800字以内で記入すること。
--------	--

※出願書類②、③は Web 出願サイトからダウンロードできます。

※書類に記載された個人情報、選考結果の通知、入学に関する案内および入学後の学務のみに使用します。

※第1回、第2回試験を共に受験される方の自己紹介書、志望理由書はそれぞれ1通でかまいません。

※提出された書類はいかなる理由があっても返却いたしません。

【7. 選考方法】

書類審査と個別面接試験(人物評価)および学力検査を総合的に判定し合格者を決定します。

(1)書類審査:提出された書類をもとに選考を行います。

●調査書 ●自己紹介書 ●志望理由書

(2)人物評価および学力検査

「基礎学力検査(理科「化学基礎・化学」)・「個別面接試験」を実施します。

①医療人としてふさわしい素養が備わっているかどうかを見るための“基礎学力検査”を行います。学力検査はマークシート方式で、試験時間は60分間、出題範囲は理科「化学基礎・化学」(有機化合物・高分子化合物を除く)の基本的な内容となります。

②個別面接試験の試験時間は20分間で、受験者の勉学の意欲を確かめ、個性や隠れた能力を発見するのが目的です。面接員との対話の中で、問題点に対する取り組み、考え方、解決力、創造性などを評価します。

【8. 試験日】

第1回	令和8年9月26日(土)
第2回	令和8年10月17日(土)

【9. 試験会場】

試験場	試験場名	住所	電話番号
横浜	横浜薬科大学	横浜市戸塚区俣野町 601	045-854-2345

【10. 実施要領】

(1)時間割

9:30	—————	受験生集合
9:40	} —————	受験上の注意
9:50		
10:00	} —————	基礎学力検査(理科「化学基礎・化学」マークシート方式 60分)
11:00		
11:10	—————	個別面接試験(20分程度)
	}	

(2)受験上の注意

・9時40分から試験全般についての説明があるので、9時30分までに集合すること。

(万が一遅れる場合は入試広報課に連絡してから試験会場へ来てください)

・試験場に入室したら、机に表示してある受験番号に従って着席し、監督者の指示に従うこと。

・受験票は、受験中常に机の上に置くこと。机には、筆記用具、消しゴム、時計以外の物は置かないこと。その他の携行品はかばんの中にしまうこと。

・携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等の電子機器類はアラーム等の音の設定を解除し、電源を切ってかばんの中にしまうこと。

・試験問題および解答用紙は絶対に持ち出してはならない。

(3)試験場の下見

・本学試験場の校舎内および地方会場の試験場には入れませんので、建物等の場所を確認する程度としてください。

【11.合格発表】

第 1 回	令和8年11月2日(月)
第 2 回	

選考結果は、合格発表日の午前 9 時よりWebで確認できます。(受験番号と生年月日でログイン)
合格者のみ「入学手続書類」を保護者宛に後日郵送します。電話や電子メールなどの問い合わせには一切応じません。

【12. 入学手続】

- (1) 合格通知受領後、下記手続締切日までに次の①～③の入学手続を行ってください。
- ① 誓約書の提出(正副2通提出、1通は検印後保護者宛に返送します。)
 - ② 住民票の提出(本人および保護者の名前と住所が記載されているもの)
外国籍の人は外国人登録証明書もしくはパスポートのコピーの提出
 - ③ 学納金の振込
授業料などの学納金(一学年初回分)を、指定の「振込用紙」を使用して振込んでください。
金融機関によっては1日もしくは1回の振込金に限度額が設定されている場合があります。事前にご確認の上、上限額を変更するなどの対応をしてください。
- (2) 上記手続終了後、入学許可書および学納金の領収書を送付します。
- (3) 入学手続締切日

第 1 回	令和8年11月11日(水)消印有効
第 2 回	

書類の提出が遅れる場合には、前もって連絡をしてください。

※総合型選抜(特別地域枠・高大連携校枠)は専願制につき原則辞退することはできません。合格した場合は入学手続を速やかにとるようにしてください。なお、入学手続完了後に辞退を希望された場合は、すべての学納金は返還いたしません。

【13. 入学手続者の特待生チャレンジ選抜受験について】

入学手続きを完了している方も、入学の権利を保持しながら受験することができます。
「特待生」に採用されなかった場合でも、当初に合格した入学試験の結果には影響しませんので安心して受験してください。

【14. 入学前教育について】

入学手続き完了後に、基礎学力維持のため入学前教育を提供(無料)しています。入学前教育は、オンライン動画授業とオンライン演習の二本立て(予定)です。主な内容は、薬学部で必要となる高校授業の復習です。教材は令和 9年1月中旬から順次発送いたします。

入学前教育の問い合わせ先 横浜薬科大学教務課 045-859-1320(直通)

〔 特 徴 〕

高等学校での課題探究活動・学習を評価します。

【1. 募集人員】 10 人 (6年制 5人 ・ 4年制 5人)

【2. 出願資格】 次の(1)～(3)のいずれか、および(4)(5)に該当する者。
 (1)高等学校または中等教育学校を卒業した者または令和9年3月31日までに卒業見込みの者。
 (2)通常の課程による12年の学校教育を修了した者または令和9年3月31日までに修了見込みの者。
 (3)学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者または令和9年3月31日までに以下の①～⑤のいずれかに該当する見込みの者。
 ①文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者または令和9年3月31日までに合格見込みの者。(旧大学入学資格検定の合格者を含む)
 ②外国において、学校教育における12年の課程を修了した者またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者。
 ③文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有する者として認定した在外教育施設の該当課程を修了した者。
 ④専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たす者に限る。)で文部科学大臣が別に指定する者を文部科学大臣が定める日以降に修了した者。
 ⑤文部科学大臣が指定した者。
 (4) 本学の教育理念・教育方針および教育内容を十分に理解し、自己の目標達成のための勉学に強い意欲を持ち、合格した場合、必ず入学する意志のある者。
 (5) 上記に該当する者で、以下の①～②の条件のいずれかを満たす者。
 ①高等学校での探究活動による「自然科学分野・健康・福祉」等の研究ポートフォリオ等の成果物を提出できる者。
 ②本学が実施した「ハマヤクサイエンス研究会」で研究発表した者。

【3. 出願期間】 令和8年9月1日(火)～令和8年9月16日(水)締切日必着

※ 6年制学科と4年制学科を併願して出願する場合は 2つの受験番号を付与するため、6年制と4年制のそれぞれで出願してください。なお検定料は同一入学試験のため受験1回につき1件でかまいません。

【4. 検定料】 ■初回検定料:30,000 円
 【複数回受験割引】
 本学の入学試験を複数回受験する場合、2 回目以降は、どの入試区分でも 15,000 円となります。
 ＊一旦振込まれた検定料はいかなる理由があっても返金できませんのでご注意ください。

【5. 入学者選抜における生成 AI(ChatGPT等)の取り扱いについて】
 入学者選抜において、出願書類(志望理由書・ポートフォリオ)の作成にあたっては、生成AIの使用を禁止します。生成 AI によって作成されたものを受験生独自の成果物とはみなしませんので、本学のアドミッション・ポリシーを十分に理解した上で、自らの力で出願書類を作成してください。

①調査書	○文部科学省所定の様式により作成し厳封したもの(作成後開封無効) ※高等学校生徒指導要録の保存期間の経過または廃校等の諸事情により調査書が得られない場合には「卒業証明書」を提出してください。 ※複数回受験を希望される方の調査書は再利用するため一通で結構です。
②志望理由書	○本学所定の用紙に記入 本学のアドミッション・ポリシーや教育の内容・教育システム、自分が横浜薬科大学にふさわしい人間である適性や長所などについて、よく調べよく考えて志望理由を800文字以内で記入すること。
③研究ポートフォリオ	○本学所定の用紙に記入

※出願書類②、③は Web 出願サイトからダウンロードできます。
※書類に記載された個人情報、選考結果の通知、入学に関する案内および入学後の学務のみに使用します。
※提出された書類はいかなる理由があっても返却いたしません。

【7. 選考方法】

書類審査と個別面接試験(人物評価)を総合的に判定し合格者を決定します。

(1)書類審査:提出された書類をもとに選考を行います。

●調査書 ●志望理由書 ●「自然科学・健康・福祉等の分野」の研究ポートフォリオ

(2)オンライン個別面接試験(30分)※口頭試問含む

個別面接は、受験者の勉学の意欲を確かめ、個性や隠れた能力を発見するのが目的です。面接員との対話の中で、問題点に対する取り組み、考え方、解決力、創造性などを評価します。

【8. 試験日】

令和8年9月27日(日)

【9. 試験会場】

オンラインにつき、試験会場はありません。

<オンライン受験注意事項等>

事前準備として以下の機器・環境を各自ご用意ください。

①カメラ付きパソコン (パソコンにカメラがない場合は、別途 Web カメラをご用意ください。)
スマートフォンも利用可能ですが、安定性の観点からパソコンをご準備ください。

②イヤホンマイク(ヘッドセット)

ハウリング防止のため、イヤホンマイクもしくはヘッドセットのご用意をお願いします。通信安定性の観点から有線イヤホンを推奨します。

③通信環境

受験をする部屋で、面接に必要なインターネット速度:10Mbpsを確保してください。

※インターネット速度計測は、検索エンジンGoogle の検索窓に「スピードテスト」と入力し「速度テストを実行」で計測できます。

【10. 実施要領】

※受験者には個別に集合時間をお知らせします。

◇受験上の注意

- ・ご案内メールに記載されている集合時間までに「入室」してください。
- ・面接にふさわしい服装で、姿勢を正して面接を受けましょう。
- ・受験前に本人確認をしますので、受験票は手元に準備しておいてください。
- ・面接が終了したらミーティングから「退出」してください。

【11. 合格発表】

令和8年11月2日(月)

選考結果は、合格発表日の午前9時よりWebで確認できます。(受験番号と生年月日でログイン)

合格者のみ「入学手続書類」を保護者宛に後日郵送します。電話や電子メールなどの問い合わせには一切応じません。

【12. 入学手続】

(1)合格通知受領後、下記手続締切日までに次の①～③の入学手続を行ってください。

① 誓約書の提出(正副2通提出、1通は検印後保護者宛に返送します。)

② 住民票の提出(本人および保護者の名前と住所が記載されているもの)

外国籍の人は外国人登録証明書もしくはパスポートのコピーの提出

③ 学納金の振込

授業料などの学納金(一学年初回分)を、指定の「振込用紙」を使用して振込んでください。

金融機関によっては1日もしくは1回の振込金に限度額が設定されている場合があります。事前にご確認の上、上限額を変更するなどの対応をしてください。

(2)上記手続終了後、入学許可書および学納金の領収書を送付します。

(3)入学手続締切日

令和8年11月11日(水)消印有効

書類の提出が遅れる場合には、前もって連絡をしてください。

※総合型選抜(探究型)は専願制につき原則辞退することはできません。合格した場合は入学手続きを速やかにとるようにしてください。なお、入学手続完了後に辞退を希望された場合は、すべての学納金は返還いたしません。

【13. 入学手続者の特待生チャレンジ選抜受験について】

入学手続きを完了している方も、入学の権利を保持しながら受験することができます。

「特待生」に採用されなかった場合でも、当初に合格した入学試験の結果には影響しませんので安心して受験してください。

【14. 入学前教育について】

入学手続き完了後に、基礎学力維持のため入学前教育を提供(無料)しています。入学前教育は、オンライン動画授業とオンライン演習の二本立て(予定)です。主な内容は、薬学部で必要となる高校授業の復習です。教材は令和 9年1月中旬から順次発送いたします。

入学前教育の問い合わせ先 横浜薬科大学教務課 045-859-1320(直通)

〔 特 徴 〕

建学の精神及びアドミッション・ポリシーを理解した上で、本学への入学に強い意欲を有する者を、多面的・総合的に評価することによって、目的意識や熱意・意欲を重視した人物重視型専願入試制度です。

【1. 募集人員】 20 人（6年制 18 人・4年制 2 人）

【2. 出願資格】

次の(1)～(3)のいずれか、および(4)に該当する者。

- (1)高等学校または中等教育学校を卒業した者または令和9年3月31日までに卒業見込みの者。
- (2)通常の課程による12年の学校教育を修了した者または令和9年3月31日までに修了見込みの者。
- (3)学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者または令和9年3月31日までに以下の①～⑤のいずれかに該当する見込みの者。
 - ①文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者または令和9年3月31日までに合格見込みの者。(旧大学入学資格検定の合格者を含む)
 - ②外国において、学校教育における12年の課程を修了した者またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者。
 - ③文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有する者として認定した在外教育施設の該当課程を修了した者。
 - ④専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たす者に限る。)で文部科学大臣が別に指定する者を文部科学大臣が定める日以降に修了した者。
 - ⑤文部科学大臣が指定した者。
- (4) 本学の教育理念・教育方針および教育内容を十分に理解し、自己の目標達成のための勉学に強い意欲を持ち、合格した場合、必ず入学する意志のある者。

【3. 出願期間】

第1回	令和8年9月1日(火)～令和8年9月16日(水)締切日必着
第2回	令和8年9月1日(火)～令和8年10月8日(木)締切日必着
第3回	令和9年2月17日(水)～令和9年3月12日(金)締切日必着

※6年制学科と4年制学科を併願して出願する場合は 2つの受験番号を付与するため、6年制と4年制のそれぞれで出願してください。なお検定料は同一入学試験のため受験1回につき1件でかまいません。

【4. 検定料】

■初回検定料:30,000 円

【複数回受験割引】

本学の入学試験を複数回受験する場合、2 回目以降は、どの入試区分でも 15,000 円となります。

*一旦振込まれた検定料はいかなる理由があっても返金できませんのでご注意ください。

【5. 入学者選抜における生成 AI(ChatGPT等)の取り扱いについて】

入学者選抜において、出願書類(自己アピール文)の作成にあたっては、生成AIの使用を禁止します。生成 AI によって作成されたものを受験生独自の成果物とはみなしませんので、本学のアドミッション・ポリシーを十分に理解した上で、自らの力で出願書類を作成してください。

【6. 出願書類】

①調査書	○文部科学省所定の様式により作成し厳封したもの(作成後開封無効) ※高等学校生徒指導要録の保存期間の経過または廃校等の諸事情により調査書が得られない場合には「卒業証明書」を提出してください。 ※複数回受験を希望される方の調査書は再利用するため一通で結構です。
②自己紹介書	○本学所定の用紙に記入(分かる範囲内で記入すること) ※満 23 歳以上で、かつ社会人として 1 年以上の職務経験を有している方は、自己紹介書の代わりに経歴書を提出してください。

③自己アピール文	○本学所定の用紙に記入 本学のアドミッション・ポリシーや教育の内容・教育システム、自分が横浜薬科大学にふさわしい人間である適性や長所などについて、よく調べよく考えて800字以内で記入すること。
----------	---

※出願書類②、③は Web 出願サイトからダウンロードできます。

※書類に記載された個人情報、選考結果の通知、入学に関する案内および入学後の学務のみに使用します。

※第1回、第2回試験を共に受験される方の自己紹介書、自己アピール文はそれぞれ1通でかまいません。

※提出された書類はいかなる理由があっても返却いたしません。

【7. 選考方法】

書類審査と個別面接試験(人物評価)および学力検査を総合的に判定し合格者を決定します。

(1)書類審査:提出された書類をもとに選考を行います。

●調査書 ●自己紹介書 ●自己アピール文

(2)人物評価および学力検査

「基礎学力検査(理科「化学基礎・化学」)・「個別面接試験」を実施します。

①医療人としてふさわしい素養が備わっているかどうかを見るための“基礎学力検査”を行います。学力検査はマークシート方式で、試験時間は60分間、出題範囲は理科「化学基礎・化学」(第1回、第2回は有機化合物・高分子化合物を除く)の基本的な内容となります。

②個別面接試験の試験時間は20分間、受験者の勉学の意欲を確かめ、個性や隠れた能力を発見するのが目的です。面接員との対話の中で、問題点に対する取り組み、考え方、解決力、創造性などを評価します。

【8. 試験日】

第1回	令和8年9月26日(土)
第2回	令和8年10月17日(土)
第3回	令和9年3月17日(水)

【9. 試験会場】

試験場	試験場名	住所	電話番号
横浜	横浜薬科大学	横浜市戸塚区俣野町 601	045-854-2345

【10. 実施要領】

(1)時間割

9:30	—————	受験生集合
9:40	} —————	受験上の注意
9:50		
10:00	} —————	基礎学力検査(理科「化学基礎・化学」マークシート方式 60分)
11:00		
11:10	—————	個別面接試験(20分程度)
	}	

(2)受験上の注意

・9時40分から試験全般についての説明があるので、9時30分までに集合すること。

(万が一遅れる場合は入試広報課に連絡してから試験会場へ来てください)

・試験場に入室したら、机 upper に表示してある受験番号に従って着席し、監督者の指示に従うこと。

・受験票は、受験中常に机 upper に置くこと。机 upper には、筆記用具、消しゴム、時計以外の物は置かないこと。
その他の携行品はかばんの中にしまうこと。

・携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等の電子機器類はアラーム等の音の設定を解除し、電源を切
ってかばんの中にしまうこと。

・試験問題および解答用紙は絶対に持ち出してはならない。

(3)試験場の下見

・本学試験場の校舎内および地方会場の試験場には入れませんので、建物等の場所を確認する程度として
ください。

【11.合格発表】

第 1 回	令和8年11月2日(月)
第 2 回	
第 3 回	令和9年3月24日(水)

選考結果は、合格発表日の午前9時よりWebで確認できます。(受験番号と生年月日でログイン)
合格者のみ「入学手続書類」を保護者宛に後日郵送します。電話や電子メールなどの問い合わせには一切応じません。

【12. 入学手続】

- (1)合格通知受領後、下記手続締切日までに次の①～③の入学手続を行ってください。
- ① 誓約書の提出(正副2通提出、1通は検印後保護者宛に返送します。)
 - ② 住民票の提出(本人および保護者の名前と住所が記載されているもの)
外国籍の人は外国人登録証明書もしくはパスポートのコピーの提出
 - ③ 学納金の振込
授業料などの学納金(一学年初回分)を、指定の「振込用紙」を使用して振込んでください。
金融機関によっては1日もしくは1回の振込金に限度額が設定されている場合があります。事前にご確認の上、上限額を変更するなどの対応をしてください。
- (2)上記手続終了後、入学許可書および学納金の領収書を送付します。
- (3)入学手続締切日

第 1 回	令和8年11月11日(水)消印有効
第 2 回	
第 3 回	令和9年3月30日(火)消印有効

書類の提出が遅れる場合には、前もって連絡をしてください。
※総合型選抜(AO)は専願制につき原則辞退することはできません。合格した場合は入学手続きを速やかにとるようにしてください。なお、入学手続完了後に辞退を希望された場合は、すべての学納金は返還いたしません。

【13. 入学手続者の特待生チャレンジ選抜受験について】

入学手続きを完了している方も、入学の権利を保持しながら受験することができます。
「特待生」に採用されなかった場合でも、当初に合格した入学試験の結果には影響しませんので安心して受験してください。

【14. 入学前教育について】

入学手続き完了後に、基礎学力維持のため入学前教育を提供(無料)しています。入学前教育は、オンライン動画授業とオンライン演習の二本立て(予定)です。主な内容は、薬学部で必要となる高校授業の復習です。教材は令和9年1月中旬から順次発送いたします。

入学前教育の問い合わせ先 横浜薬科大学教務課 045-859-1320(直通)

学校推薦型選抜〔公募 I 期・II 期〕

〔 特 徴 〕

高等学校、中等教育学校の出身学校長から推薦を受けた受験生に対して基礎学力検査と調査書で学力を確認するとともに個別面接試験において、本学独自の視点から受験生の薬学を学ぶ意思や医療人としての適正を評価する入試制度であり専願または併願の選択ができる。

【1. 募集人員】 131 人（6年制 125 人・4年制 6 人）※指定校推薦を含む

【2. 出願資格】 次の(1)～(2)のいずれか、および(3)に該当する者。
(1)高等学校または中等教育学校を卒業した者または令和9年3月31日までに卒業見込みの者で出身学校長が推薦する者。ただし、既卒者(卒業・修了3年未満の者)で予備校・学習塾に在籍中の者は予備校長・代表(塾長)の推薦も認める。
(2)通常の課程による12年の学校教育を修了した者または令和9年3月31日までに修了見込みの者で出身学校長が推薦する者。
(3)I 期・II 期において専願制(本学のみ受験)を選択し合格した場合、必ず入学することを確約できる者。
*現役・既卒の区別なく受験することができる。
*I 期・II 期ともに全体の学習成績の状況(評定平均値)の条件は設けない。

【3. 出願期間】	I 期	令和8年11月1日(日)～令和8年11月6日(金)締切日必着
	II 期	令和8年11月16日(月)～令和8年12月4日(金)締切日必着

※ 6年制学科と4年制学科を併願して出願する場合は 2つの受験番号を付与するため、6年制と4年制のそれぞれで出願してください。なお検定料は同一入学試験のため受験1回につき1件でかまいません。

【4. 検定料】 ■初回検定料:30,000 円
【複数回受験割引】
本学の入学試験を複数回受験する場合、2 回目以降は、どの入試区分でも 15,000 円となります。
*一旦振込まれた検定料はいかなる理由があっても返金できませんのでご注意ください。

【5. 出願書類】	①推薦書	○本学指定の推薦用紙を使用し、高等学校長(中等教育学校を含む)または予備校長・代表(塾長)が作成して厳封したもの(作成後開封無効)
	②調査書	○文部科学省所定の様式により作成し厳封したもの(作成後開封無効) ※高等学校生徒指導要録の保存期間の経過または廃校等の諸事情により調査書が得られない場合には「卒業証明書」を提出してください。 ※複数回受験を希望される方の調査書は再利用するため一通で結構です。

※出願書類①は Web 出願サイトからダウンロードできます。
※書類に記載された個人情報は、選考結果の通知、入学に関する案内および入学後の学務のみに使用します。
※提出された書類はいかなる理由があっても返却いたしません。

【6. 選考方法】 基礎学力検査(理科「化学基礎・化学」、マークシート方式 60 分)、面接(15分)および調査書の総合評価により判定します。

【7. 試験日および試験会場】

		I 期	II 期
試験日		令和 8 年 11 月 14 日(土)	令和 8 年 12 月 12 日(土)
試験場	横 浜	横浜薬科大学	
	札 幌	札幌医療リハビリ専門学校	
	仙 台	TKPガーデンシティ PREMIUM仙台西口	東北福祉大学
	東 京	横浜薬科大学 池袋キャンパス	
	名古屋	名古屋ガーデンパレス	名古屋未来工科専門学校
	大 阪	大阪ガーデンパレス	
	千 葉	千葉駅東口ビジネスセンター	
	新 潟	JR東日本ホテルメッツ新潟	
	長 野	長野ターミナル会館	
	静 岡	TKP静岡ビルパルシェ カンファレンスセンター	
	広 島	デジタルアート専門学校	

※試験場への案内図はP.42以降を参照。

※地方試験場における連絡・問合せはすべて本学入試広報課宛(直通:045-854-2345)にお願いします。

【8. 実施要領】

(1) 時間割

9:30	————	受験生集合
9:40	} ———	受験上の注意
9:50		
10:00	} ———	基礎学力検査(理科「化学基礎・化学」マークシート方式 60 分)
11:00		
11:10	————	個別面接試験(15分程度)
)		

(2) 受験上の注意

- ・9時40分から試験全般についての説明があるので、9時30分までに集合すること。
(万が一遅れる場合は入試広報課に連絡してから試験会場へ来てください)
- ・試験場に入室したら、机に表示してある受験番号に従って着席し、監督者の指示に従うこと。
- ・受験票は、受験中常に机の上に置くこと。机上には、筆記用具、消しゴム、時計以外の物は置かないこと。
その他の携行品はかばんの中にしまうこと。
- ・携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等の電子機器類はアラーム等の音の設定を解除し、電源を切
ってかばんの中にしまうこと。
- ・試験問題および解答用紙は絶対に持ち出してはならない。

(3) 試験場の下見

- ・本学試験場の校舎内および地方会場の試験場には入れませんので、建物等の場所を確認する程度として
ください。

【9.合格発表】

I 期	令和8年12月1日(火)
II 期	令和8年12月22日(火)

選考結果は学校長へ郵送し、合格発表日の午前 9 時よりWebで確認できます。(受験番号と生年月日でログイン)合格者のみ「入学手続書類」を保護者宛に後日郵送します。電話や電子メールなどの問い合わせには一切応じません。

【10. 補欠について】

補欠(合格候補者)は合格ではありません。正規合格者に欠員が生じた場合に入学を許可される有資格者です。正規合格者の入学手続状況に応じて補欠(合格候補者)を上位から順に繰上げ合格(補欠合格)とします。繰上げ合格(補欠合格)の該当者には、本学より通知する日時に電話連絡いたしますので、予め意思表示ができるように、十分準備しておいてください。電話連絡時間にご不在の場合や、入学の意思をご返答いただけない場合は、繰上げ合格の権利を解除させていただくことがございますのでご注意ください。

繰上げ合格(補欠合格)となった場合、正式な合格通知と入学手続書類を送付いたします。納入金額等すべての点において正規合格者と何ら変わりはありません。

【11. 入学手続】

(1)合格通知受領後、下記手続締切日までに次の①～③の入学手続を行ってください。

① 誓約書の提出(正副2通提出、1通は検印後保護者宛に返送します。)

② 住民票の提出(本人および保護者の名前と住所が記載されているもの)
外国籍の人は外国人登録証明書もしくはパスポートのコピーの提出

③ 学納金の振込

授業料などの学納金(一学年初回分)を、指定の「振込用紙」を使用して振込んでください。

金融機関によっては1日もしくは1回の振込金に限度額が設定されている場合があります。事前にご確認の上、上限額を変更するなどの対応をしてください。

(2)上記手続終了後、入学許可書および学納金の領収書を送付します。

(3)入学手続締切日

I 期	令和8年12月9日(水)消印有効
II 期	令和9年1月8日(金)消印有効

書類の提出が遅れる場合には、前もって連絡をしてください。

【12. 入学辞退連絡について(併願の場合)】

併願制希望の入学手続き完了者で、入学を辞退する場合は、平日9時から17時、土曜日は9時から14時までの間に入試広報課(フリーダイヤル 0120-76-8089)までお電話にてご連絡ください。令和9年3月31日(水)16時までにご連絡をいただいた方には入学辞退届および返還請求書を送付します。必要事項を記入し本学に返送してください。本学に到着後、概ね4週間ほどで入学金を除く納付金を返還いたします。

※令和9年3月31日(水)16 時以降の連絡については一切返還いたしません。

※学校推薦型選抜(公募)専願制は辞退することができません。合格した場合は入学手続きを速やかにとるようにしてください。なお、専願制の入学手続き完了後に辞退を希望された場合は、全ての学納金を返還いたしません。

【13. 入学手続者の特待生チャレンジ選抜受験について】

入学手続きを完了している方も、入学の権利を保持しながら受験することができます。

「特待生」に採用されなかった場合でも、当初に合格した入学試験の結果には影響しませんので安心して受験してください。

【14. 入学前教育について】

入学手続き完了後に、基礎学力維持のため入学前教育を提供(無料)しています。入学前教育は、オンライン動画授業とオンライン演習の二本立て(予定)です。主な内容は、薬学部で必要となる高校授業の復習です。教材は令和 9年1月中旬から順次発送いたします。

入学前教育の問い合わせ先 横浜薬科大学教務課 045-859-1320(直通)

特待生チャレンジ選抜〔前期・中期・後期〕

〔特徴〕

学業に優れ、勉学意欲旺盛な学生に広く門戸を開くという趣旨のもとに、学力試験の成績により本学における教育に適した受験生を選抜する入試制度です。

【1. 募集人員】 19 人（6年制 17 人・4年制 2 人）

【2. 出願資格】 次の(1)～(3)のいずれかに該当する者。
(1)高等学校または中等教育学校を卒業した者または令和9年3月31日までに卒業見込みの者。
(2)通常の課程による12年の学校教育を修了した者または令和9年3月31日までに修了見込みの者。
(3)学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者または令和9年3月31日までに以下の①～⑤のいずれかに該当する見込みの者。
①文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者または令和9年3月31日までに合格見込みの者。（旧大学入学資格検定の合格者を含む）
②外国において、学校教育における12年の課程を修了した者またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者。
③文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有する者として認定した在外教育施設の該当課程を修了した者。
④専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たす者に限る。）で文部科学大臣が別に指定する者を文部科学大臣が定める日以降に修了した者。
⑤文部科学大臣が指定した者。

【3. 出願期間】	前期	令和8年11月1日(日)～令和8年11月19日(木)締切日必着
	中期	令和8年11月23日(月・祝)～令和8年12月14日(月)締切日必着
	後期	令和9年1月18日(月)～令和9年2月18日(木)締切日必着

※他の選抜で入学手続を完了している方でも入学の権利を保持しながら受験することができます。
※6年制学科と4年制学科を併願して出願する場合は、2つの受験番号を付与するため、6年制と4年制のそれぞれで出願してください。なお検定料は同一入学試験のため受験1回につき1件でかまいません。

【4. 検定料】 ■初回検定料:30,000 円

【複数回受験割引】

本学の入学試験を複数回受験する場合、2回目以降は、どの入試区分でも15,000円となります。

*一旦振込まれた検定料はいかなる理由があっても返金できませんのでご注意ください。

【5. 出願書類】

①調査書	○文部科学省所定の様式により作成し厳封したもの（作成後開封無効） ※高等学校生徒指導要録の保存期間の経過または廃校等の諸事情により調査書が得られない場合には「卒業証明書」を提出してください。 ※出願資格(3)①に該当する方は合格（見込）成績証明書を提出してください。 ※複数回受験を希望される方の調査書（卒業証明書・合格（見込）証明書）は再利用するため一通で結構です。
------	---

※書類に記載された個人情報、選考結果の通知、入学に関する案内および入学後の学務のみに使用します。

※提出された書類はいかなる理由があっても返却いたしません。

【6. 選考方法】 学力検査（必須科目1科目、選択科目1科目）および調査書の総合評価により判定します。
全科目マークシート方式で、試験時間は60分、配点は100点満点です。

①前期・中期・・・【必須科目】 理科「化学基礎・化学」

【選択科目】 以下3科目から1科目選択

理科「生物基礎・生物」、外国語「英語」、数学「数学Ⅰ・A」

②後期……………【必須科目】 理科「化学基礎・化学」

【選択科目】 以下3科目から1科目選択

理科「生物基礎・生物」、外国語「英語」、数学「数学Ⅰ・Ⅱ・A・B(B:数列の範囲)」

※選択科目は出願時に申請します。出願後の変更は認められません。

- 本学が定める基準以上の成績の者を特待生として採用します。
 ○特待生に採用されなかった場合でも、一般学生と同等の学力を有すると認められた受験生には、その区分での合格を認めます。

【7. 試験日および試験会場】

		前期	中期	後期
試験日		令和 8 年 11 月 29 日(日)	令和 8 年12月 23日(水)	令和 9 年 2 月 27 日(土)
試験場	横 浜	横浜薬科大学		
	札 幌	札幌医療リハビリ専門学校		
	仙 台	仙台ガーデンパレス	東北福祉大学	
	東 京	横浜薬科大学 池袋キャンパス		
	名古屋	名古屋未来工科専門学校		
	大 阪	大阪ガーデンパレス		
	大 分	アートホテル大分		アートホテル大分

※試験場への案内図はP.42以降を参照。

※地方試験場における連絡・問合せはすべて本学入試広報課宛(直通:045-854-2345)にお願いします。

【8. 実施要領】

(1) 時間割

9:30	————	受験生集合
9:40	} ————	受験上の注意
9:50		
10:00	} ————	学力検査 「理科(生物基礎・生物)」「外国語(英語)」「数学」* から1科目選択
11:00		
11:20	} ————	学力検査 「理科(化学基礎・化学)」
12:20		

*「前期」・「中期」は(数学Ⅰ・A)、「後期」は(数学Ⅰ・Ⅱ・A・B(B:数列の範囲))

(2) 受験上の注意

- ・9時40分から試験全般についての説明があるので、9時30分までに集合すること。
(万が一遅れる場合は入試広報課に連絡してから試験会場へ来てください)
- ・試験場に入室したら、机に表示してある受験番号に従って着席し、監督者の指示に従うこと。
- ・受験票は、受験中常に机の上に置くこと。机には、筆記用具、消しゴム、時計以外の物は置かないこと。
その他の携行品はかばんの中に入れること。
- ・携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等の電子機器類はアラーム等の音の設定を解除し、電源を切ってかばんの中に入れること。
- ・試験問題および解答用紙は絶対に持ち出してはならない。

(3) 試験場の下見

- ・本学試験場の校舎内および地方会場の試験場には入れませんので、建物等の場所を確認する程度としてください。

【9. 合格発表】

前期	令和8年12月10日(木)
中期	令和9年1月12日(火)
後期	令和9年3月9日(火)

選考結果はWebで発表します。合格発表日の午前9時より確認できます。(受験番号と生年月日でログイン)
 合格者のみ「入学手続書類」を保護者宛に後日郵送します。電話や電子メールなどの問い合わせには一切応じません。

【10. 補欠について】

補欠(合格候補者)は合格ではありません。正規合格者に欠員が生じた場合に入学を許可される有資格者です。正規合格者の入学手続き状況に応じて補欠(合格候補者)を上位から順に繰上げ合格(補欠合格)とします。繰上げ合格(補欠合格)の該当者には、本学より通知する日時に電話連絡いたしますので、予め意思表示ができるように、十分準備しておいてください。電話連絡時間にご不在の場合や、入学の意思をご返答いただけない場合は、繰上げ合格の権利を解除させていただくことがございますのでご注意ください。

繰上げ合格(補欠合格)となった場合、正式な合格通知と入学手続き書類を送付いたします。納入金額等すべての点において正規合格者と何ら変わりはありません。

【11. 入学手続】

(1) 合格通知受領後、下記手続締切日までに次の①～③の入学手続を行ってください。

① 誓約書の提出(正副2通提出、1通は検印後保護者宛に返送します。)

② 住民票の提出(本人および保護者の名前と住所が記載されているもの)

外国籍の人は外国人登録証明書もしくはパスポートのコピーの提出

③ 学納金の振込

授業料などの学納金(一学年初回分)を、指定の「振込用紙」を使用して振込んでください。

金融機関によっては1日もしくは1回の振込金に限度額が設定されている場合があります。事前にご確認の上、上限額を変更するなどの対応をしてください。

(2) 上記手続終了後、入学許可書および学納金の領収書を送付します。

(3) 入学手続締切日

前 期	令和8年12月18日(金)消印有効
中 期	令和9年1月20日(水)消印有効
後 期	令和9年3月16日(火)消印有効

書類の提出が遅れる場合には、前もって連絡をしてください。

【12. 入学辞退連絡について】

入学手続き完了者で、入学を辞退する場合は、平日9時から17時、土曜日は9時から14時までの間に入試広報課(フリーダイヤル 0120-76-8089)までお電話にてご連絡ください。令和9年3月31日(水)16時までにご連絡をいただいた方には入学辞退届および返還請求書を送付します。必要事項を記入し本学に返送してください。本学に到着後、概ね4週間ほどで入学金を除く納付金を返還いたします。

※令和9年3月31日(水)16時以降の連絡については一切返還いたしません。

【13. 入学手続者の特待生チャレンジ選抜受験について】

入学手続きを完了している方も、入学の権利を保持しながら受験することができます。

「特待生」に採用されなかった場合でも、当初に合格した入学試験の結果には影響しませんので安心して受験してください。

大学入学共通テスト利用選抜〔前期・後期〕

〔特 徴〕

「大学入学共通テスト」を利用するため、本学が指定する試験場へ出席せずとも全国から幅広く受験可能であり、大学入学共通テストの成績により本学で薬学を学ぶにあたりふさわしい学力を有するか求める。

「大学入学共通テスト」において、化学を必須とし、国語、生物、英語、数学の4科目から1科目を選択した2科目の合わせた成績により選抜する。

【1. 募集人員】 10人(6年制7人・4年制3人)

【2. 出願資格】 次の(1)～(3)のいずれかに該当し、令和9年度大学入学共通テストにおいて、本学が指定する教科・科目を受験した者。

- (1) 高等学校または中等教育学校を卒業した者または令和9年3月31日までに卒業見込みの者。
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者または令和9年3月31日までに修了見込みの者。
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者または令和9年3月31日までに以下の①～⑤のいずれかに該当する見込みの者。
 - ① 文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者または令和9年3月31日までに合格見込みの者。(旧大学入学資格検定の合格者を含む)
 - ② 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者。
 - ③ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有する者として認定した在外教育施設の該当課程を修了した者。
 - ④ 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たす者に限る。)で文部科学大臣が別に指定する者を文部科学大臣が定める日以降に修了した者。
 - ⑤ 文部科学大臣が指定した者。

【3. 出願期間】

前期	令和8年12月18日(金)～令和9年2月1日(月)締切日必着
後期	令和9年2月2日(火)～令和9年3月5日(金)締切日必着

※他の選抜で入学手続を完了している方でも入学の権利を保持しながら受験することができます。

※ 6年制学科と4年制学科を併願して出願する場合は 2つの受験番号を付与するため、6年制と4年制のそれぞれで出願してください。なお検定料は同一入学試験のため受験1回につき1件でかまいません。

【4. 検定料】

■初回検定料:15,000円

*一旦振込まれた検定料はいかなる理由があっても返金できませんのでご注意ください。

【併願特典(出願パターン)】

下記の出願パターンで一般選抜と組み合わせることにより、大学入学共通テスト利用選抜の検定料が無料となります。

〔入学検定料免除の特典〕

		一般選抜Ⅰ期			一般選抜Ⅱ期・Ⅲ期	
		第1回	第2回	第3回	第1回	第2回
大学入学共通 テスト利用選抜	前期	○	○	○		
	後期				○	○

	検定料
大学入学共通テスト利用選抜のみ	15,000円
一般選抜のみ	30,000円
一般選抜との併願	45,000円 → 30,000円

ただし、一般選抜を複数回併願される場合の入学検定料金は1回ごとに15,000円が加算されます。

【5. 出願書類】

①調査書	○文部科学省所定の様式により作成し厳封したもの(作成後開封無効) ※高等学校生徒指導要録の保存期間の経過または廃校等の諸事情により調査書が得られない場合には「卒業証明書」を提出してください。 ※出願資格(3)①に該当する方は合格(見込)成績証明書を提出してください。 ※複数回受験を希望される方の調査書(卒業証明書・合格(見込)証明書)は再利用するため一通で結構です。
------	--

※大学入学共通テスト成績請求情報の提供手続は「Web方式」を採用しています。出願の際、大学入学共通テスト電子出願システムのマイページで登録した ID とパスワード、申込番号、カナ氏名を入力し、成績請求番号を取得してください。

※書類に記載された個人情報、選考結果の通知、入学に関する案内および入学後の学務のみに使用します。

※提出された書類はいかなる理由があっても返却いたしません。

【6. 選考方法】

下記の大学入学共通テストの学力試験により判定します。

【必須科目】 理科「化学」

【選択科目】 国語「国語(近代以降の文章)」、理科「生物」、外国語「英語」(リスニングを除く)、
数学「数学Ⅰ・A」、数学「数学Ⅱ・B・C」から1科目
2科目以上受験した場合は、高得点科目を合否判定に採用。

○「前期」受験者のうち、本学の定める基準以上の成績優秀者は「特待生」に採用されます。

【7. 試験日および試験会場】

試験日…大学共通テストに基づく(個別試験は課さない)

試験会場…大学入試センターより指定された会場

【8. 合格発表】

前 期	令和9年2月12日(金)
後 期	令和9年3月16日(火)

選考結果はWebで発表します。合格発表日の午前9時より確認できます。(受験番号と生年月日でログイン)
合格者のみ「入学手続書類」を保護者宛に後日郵送します。電話や電子メールなどの問い合わせには一切応じません。

【9. 補欠について】

補欠(合格候補者)は合格ではありません。正規合格者に欠員が生じた場合に入学を許可される有資格者です。正規合格者の入学手続き状況に応じて補欠(合格候補者)を上位から順に繰上げ合格(補欠合格)とします。繰上げ合格(補欠合格)の該当者には、本学より通知する日時に電話連絡いたしますので、予め意思表示ができるように、十分準備しておいてください。電話連絡時間にご不在の場合や、入学の意思をご返答いただけない場合は、繰上げ合格の権利を解除させていただくことがございますのでご注意ください。

繰上げ合格(補欠合格)となった場合、正式な合格通知と入学手続書類を送付いたします。納入金額等すべての点において正規合格者と何ら変わりはありません。

【10. 入学手続】

(1) 合格通知受領後、下記手続締切日までに次の①～③の入学手続を行ってください。

① 誓約書の提出(正副2通提出、1通は検印後保護者宛に返送します。)

② 住民票の提出(本人および保護者の名前と住所が記載されているもの)
外国籍の人は外国人登録証明書もしくはパスポートのコピーの提出

③ 学納金の振込

授業料などの学納金(一学年初回分)を、指定の「振込用紙」を使用して振込んでください。

金融機関によっては1日もしくは1回の振込金に限度額が設定されている場合があります。事前にご確認の上、上限額を変更するなどの対応をしてください。

(2) 上記手続終了後、入学許可書および学納金の領収書を送付します。

(3) 入学手続締切日

前 期	令和9年2月19日(金)消印有効
後 期	令和9年3月23日(火)消印有効

書類の提出が遅れる場合には、前もって連絡をしてください。

【11. 入学辞退連絡について】

入学手続き完了者で、入学を辞退する場合は、平日9時から17時、土曜日は9時から14時までの間に入試広報課(フリーダイヤル 0120-76-8089)までお電話にてご連絡ください。令和9年3月31日(水)16時までにご連絡をいただいた方には入学辞退届および返還請求書を送付します。必要事項を記入し本学に返送してください。本学に到着後、概ね4週間ほどで入学金を除く納付金を返還いたします。

※令和9年3月31日(水)16 時以降の連絡については一切返還いたしません。

一般選抜〔Ⅰ期・Ⅱ期・Ⅲ期〕

〔特徴〕

学力試験の成績により本学における教育に適した受験生を選抜する入試制度です。
必須科目の化学と、選択科目の生物、英語、数学から1科目を合わせた2科目の学力試験の成績により選抜します。

【1. 募集人員】 100人(6年制94人・4年制6人)

【2. 出願資格】 次の(1)～(3)のいずれかに該当する者。
(1)高等学校または中等教育学校を卒業した者または令和9年3月31日までに卒業見込みの者。
(2)通常の課程による12年の学校教育を修了した者または令和9年3月31日までに修了見込みの者。
(3)学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者または令和9年3月31日までに以下の①～⑤のいずれかに該当する見込みの者。
①文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者または令和9年3月31日までに合格見込みの者。(旧大学入学資格検定の合格者を含む)
②外国において、学校教育における12年の課程を修了した者またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者。
③文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有する者として認定した在外教育施設の該当課程を修了した者。
④専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たす者に限る。)で文部科学大臣が別に指定する者を文部科学大臣が定める日以降に修了した者。
⑤文部科学大臣が指定した者。

Ⅰ期	令和8年12月18日(金)～令和9年1月17日(日)締切日必着
Ⅱ期	令和9年1月18日(月)～令和9年2月5日(金)締切日必着
Ⅲ期	令和9年2月1日(月)～令和9年2月25日(木)締切日必着

※ 6年制学科と4年制学科を併願して出願する場合は、2つの受験番号を付与するため、6年制と4年制のそれぞれで出願してください。なお検定料は同一入学試験のため受験1回につき1件でかまいません。
※各期とも2日間または3日間受験する場合、個々の受験番号を付与するため各日出願の手続を行ってください。

【4. 検定料】 ■初回検定料:30,000円
【複数回受験割引】
本学の入学試験を複数回受験する場合、2回目以降は、どの入試区分でも15,000円となります。
*一旦振込まれた検定料はいかなる理由があっても返金できませんのでご注意ください。
【併願特典(出願パターン)】
下記の出願パターンで一般選抜と組み合わせることにより、大学入学共通テスト利用選抜の検定料が無料となります。
〔入学検定料免除の特典〕

		一般選抜Ⅰ期			一般選抜Ⅱ期・Ⅲ期	
		第1回	第2回	第3回	第1回	第2回
大学入学共通テスト利用選抜	前期	○	○	○		
	後期				○	○

	検定料
大学入学共通テスト利用選抜のみ	15,000円
一般選抜のみ	30,000円
一般選抜との併願	45,000円 → 30,000円

ただし、一般選抜を複数回併願される場合の入学検定料金は1回ごとに15,000円が加算されます。

【5. 出願書類】

②調査書	○文部科学省所定の様式により作成し厳封したもの(作成後開封無効) ※高等学校生徒指導要録の保存期間の経過または廃校等の諸事情により調査書が得られない場合には「卒業証明書」を提出してください。 ※出願資格(3)①に該当する方は合格(見込)成績証明書を提出してください。 ※複数回受験を希望される方の調査書(卒業証明書・合格(見込)証明書)は再利用するため一通で結構です。
------	--

※書類に記載された個人情報、選考結果の通知、入学に関する案内および入学後の学務のみに使用します。

※提出された書類はいかなる理由があっても返却いたしません。

【6. 選考方法】

学力検査(必須科目1科目、選択科目1科目)および調査書の総合評価により判定します。

全科目マークシート方式で、試験時間は60分、配点は100点満点です。

【必須科目】 理科「化学基礎・化学」

【選択科目】 以下3科目から1科目選択

理科「生物基礎・生物」、外国語「英語」、数学「数学Ⅰ・Ⅱ・A・B(B:数列の範囲)」

※選択科目は出願時に申請します。出願後の変更は認められません。

○Ⅰ期において複数日受験した場合には、必須科目、選択科目のそれぞれ高得点を採用し、更に判定します。

○Ⅱ期の必須科目は傾斜配点を採用し、理科「化学基礎・化学」の得点成績に2を乗じて換算します。

○Ⅰ期・Ⅱ期の受験者のうち、本学の定める基準以上の成績優秀者は「特待生」に採用されます。

【7. 試験日および試験会場】

		Ⅰ期			Ⅱ期		Ⅲ期	
試験日		第 1 回	第 2 回	第3回	第 1 回	第 2 回	第 1 回	第 2 回
		令和 9 年 1 月 23 日 (土)	令和 9 年 1 月 24 日 (日)	令和 9 年 1 月 25 日 (月)	令和 9 年 2 月 14 日 (日)	令和 9 年 2 月 15 日 (月)	令和 9 年 3 月 7 日 (日)	令和 9 年 3 月 8 日 (月)
試験場	横 浜	横浜薬科大学						
	札 幌	札幌医療リハビリ専門学校						
	仙 台	仙台ガーデンパレス			東北福祉大学			
	東 京	横浜薬科大学 池袋キャンパス						
	名古屋	TKPガーデンシティ PREMIUM名古屋駅前			名古屋ガーデンパレス		名古屋未来工科 専門学校	
	大 阪	大阪ガーデンパレス						
	新 潟	JR東日本ホテルメッツ新潟						
	水 戸	BIZcomfort水戸						
	宇都宮	TKPガーデンシティ宇都宮						
	千 葉	千葉駅東口 ビジネスセンター	山崎製パン ＊	千葉駅東口 ビジネスセンター				
	甲 府	シャトレゼホテル談露館						
	長 野	長野ターミナル会館						
	静 岡	TKP静岡駅ビルパルシェ カンファレンスセンター						
	広 島	デジタルアート専門学校						
	沖 縄	みんなの貸会議室那覇旭町店						

*山崎製パン企業年金基金会館

※試験場への案内図はP.42以降を参照。

※地方試験場における連絡・問合せはすべて本学入試広報課宛(直通:045-854-2345)にお願いします。

【8. 実施要領】

(1) 時間割

9:30	————	受験生集合
9:40	} ————	受験上の注意
9:50		
10:00	} ————	学力検査 「理科(生物基礎・生物)」「外国語(英語)」「数学(数学Ⅰ・Ⅱ・A・B(B:数列の範囲))」から1科目選択
11:00		
11:20	} ————	学力検査 「理科(化学基礎・化学)」
12:20		

(2) 受験上の注意

- ・9時40分から試験全般についての説明があるので、9時30分までに集合すること。
(万が一遅れる場合は入試広報課に連絡してから試験会場へ来てください)
- ・試験場に入室したら、机に表示してある受験番号に従って着席し、監督者の指示に従うこと。
- ・受験票は、受験中常に机の上に置くこと。机には、筆記用具、消しゴム、時計以外の物は置かないこと。
その他の携行品はかばんの中にしまうこと。
- ・携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等の電子機器類はアラーム等の音の設定を解除し、電源を切
ってかばんの中にしまうこと。
- ・試験問題および解答用紙は絶対に持ち出してはならない。

(3) 試験場の下見

- ・本学試験場の校舎内および地方会場の試験場には入れませんので、建物等の場所を確認する程度として
ください。

【9. 合格発表】

I 期	令和9年2月5日(金)
II 期	令和9年2月25日(木)
III 期	令和9年3月16日(火)

選考結果はWebで発表します。合格発表日の午前9時より確認できます。(受験番号と生年月日でログイン)
合格者のみ「入学手続書類」を保護者宛に後日郵送します。電話や電子メールなどの問い合わせには一切応
じません。

【10. 補欠について】

補欠(合格候補者)は合格ではありません。正規合格者に欠員が生じた場合に入学を許可される有資格者で
す。正規合格者の入学手続き状況に応じて補欠(合格候補者)を上位から順に繰上げ合格(補欠合格)とし
ます。繰上げ合格(補欠合格)の該当者には、本学より通知する日時に電話連絡いたしますので、予め意思表
示ができるように、十分準備しておいてください。電話連絡時間にご不在の場合や、入学の意思をご返答い
ただけない場合は、繰上げ合格の権利を解除させていただくことがございますのでご注意ください。

繰上げ合格(補欠合格)となった場合、正式な合格通知と入学手続書類を送付いたします。納入金額等すべ
ての点において正規合格者と何ら変わりはありません。

【11. 入学手続】

(1) 合格通知受領後、下記手続締切日までに次の①～③の入学手続を行ってください。

① 誓約書の提出(正副2通提出、1通は検印後保護者宛に返送します。)

② 住民票の提出(本人および保護者の名前と住所が記載されているもの)

外国籍の人は外国人登録証明書もしくはパスポートのコピーの提出

③ 学納金の振込

授業料などの学納金(一学年初回分)を、指定の「振込用紙」を使用して振込んでください。

金融機関によっては1日もしくは1回の振込金に限度額が設定されている場合があります。事前にご確認
の上、上限額を変更するなどの対応をしてください。

(2) 上記手続終了後、入学許可書および学納金の領収書を送付します。

(3) 入学手続締切日

I 期	令和9年2月15日(月)消印有効
II 期	令和9年3月4日(木)消印有効
III 期	令和9年3月23日(火)消印有効

書類の提出が遅れる場合には、前もって連絡をしてください。

【12. 入学辞退連絡について】

入学手続き完了者で、入学を辞退する場合は、平日9時から17時、土曜日は9時から14時までの間に入試広報課(フリーダイヤル 0120-76-8089)までお電話にてご連絡ください。令和9年3月31日(水)16時までにご連絡をいただいた方には入学辞退届および返還請求書を送付します。必要事項を記入し本学に返送してください。本学に到着後、概ね4週間ほどで入学金を除く納付金を返還いたします。
※令和9年3月31日(水)16 時以降の連絡については一切返還いたしません。

【13. 入学手続き者の特待生チャレンジ選抜受験について】

入学手続きを完了している方も、入学の権利を保持しながら受験することができます。
「特待生」に採用されなかった場合でも、当初に合格した入学試験の結果には影響しませんので安心して受験してください。

大分県特別地域枠選抜〔Ⅰ期・Ⅱ期〕

〔特徴〕

将来大分県で病院薬剤師になることを目指す学生を選抜する入試制度です。

大分県内の指定された中のいずれかの病院で卒業後働くことを条件に修学資金を貸与する制度が利用できます。

【1. 募集人員】

若干名(6年制のみ)

【2. 出願資格】

次の(1)～(3)のいずれか、および(4)に該当する者。

- (1)高等学校または中等教育学校を卒業した者または令和9年3月31日までに卒業見込みの者。
- (2)通常の課程による12年の学校教育を修了した者または令和9年3月31日までに修了見込みの者。
- (3)学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者または令和9年3月31日までに以下の①～⑤のいずれかに該当する見込みの者。
 - ①文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者または令和9年3月31日までに合格見込みの者。(旧大学入学資格検定の合格者を含む)
 - ②外国において、学校教育におけ12年の課程を修了した者またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者。
 - ③文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有する者として認定した在外教育施設の該当課程を修了した者。
 - ④専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たす者に限る。)で文部科学大臣が別に指定する者を文部科学大臣が定める日以降に修了した者。
 - ⑤文部科学大臣が指定した者。
- (4)特別地域枠の主旨を十分に理解し、自己の目標達成のための勉学に強い意欲を持つ者。

【3. 修学資金の貸与について】

以下の各病院から修学資金の貸与制度があります。

出願時にどの病院の修学資金を希望するか選んで出願し、病院担当者との面接を行います。

●杵築市立山香病院 薬剤師修学資金貸与制度

対象者	地域医療(杵築市)に貢献する仕事に興味がある方
貸与期間	1学年から6学年 最大6年間(貸与期間は1～6年間で設定可能)
貸与金額	月額:12万円 年間:最大144万円
返済免除要件	1年間の貸与期間に対し薬剤師として2年間従事した場合

●国東市民病院 薬剤師修学資金貸与制度

対象者	国東市民病院に勤務する意思のある方
貸与期間	大学における正規の修学期間内の3学年から6学年に在籍する4年間を上限
貸与金額	月額:14万円 年間:最大168万円
返済免除要件	貸与期間に2年間を加算した期間、薬剤師として従事した場合

●豊後大野市民病院 薬剤師修学資金貸与制度

対象者	豊後大野市民病院に勤務する意思のある方
貸与期間	大学における正規の修学期間内の5学年から6学年に在籍する2年間を上限
貸与金額	月額:20万円 年間:最大240万円
返済免除要件	貸与期間に4年間を加算した期間、薬剤師として従事した場合

●津久見市医師会立津久見中央病院 薬剤師修学資金貸与制度

対象者	津久見市医師会立津久見中央病院に勤務する意思のある方
貸与期間	1学年から6学年 最大6年間(貸与期間は1～6年間で設定可能)
貸与金額	月額:6万円 年間:最大72万円
返済免除要件	貸与期間と同じ期間、薬剤師として従事した場合

●JCHO 湯布院病院 薬剤師修学資金貸与制度

対象者	JCHO 湯布院病院に勤務する意思のある方
貸与期間	1学年から6学年 最大6年間(貸与期間は1～6年間で設定可能)
貸与金額	月額:5万円 年間:最大60万円
返済免除要件	貸与期間と同じ期間、薬剤師として従事した場合

【4. 出願期間】

I 期	令和8年11月1日(日)～令和8年11月19日(木)締切日必着
II 期	令和9年1月18日(月)～令和9年2月18日(木)締切日必着

【5. 検定料】

■初回検定料:30,000 円

【複数回受験割引】

本学の入学試験を複数回受験する場合、2 回目以降は、どの入試区分でも 15,000 円となります。

* 一旦振込まれた検定料はいかなる理由があっても返金できませんのでご注意ください。

【6. 入学者選抜における生成 AI(ChatGPT等)の取り扱いについて】

入学者選抜において、出願書類(志望理由書)の作成にあたっては、生成AIの使用を禁止します。

生成 AI によって作成されたものを受験生独自の成果物とはみなしませんので、本学のアドミッション・ポリシーを十分に理解した上で、自らの力で出願書類を作成してください。

【7. 出願書類】

②調査書	○文部科学省所定の様式により作成し厳封したもの(作成後開封無効) 高等学校生徒指導要録の保存期間の経過または廃校等の諸事情により調査書が得られない場合には「卒業証明書」を提出してください。 出願資格(3)①に該当する方は合格(見込)成績証明書を提出してください。 ※複数回受験を希望される方の調査書(卒業証明書・合格(見込)証明書)は再利用するため一通で結構です。
②自己紹介書	○本学所定の用紙に記入(分かる範囲内で記入すること) ※満 23 歳以上で、かつ社会人として 1 年以上の職務経験を有している方は、自己紹介書の代わりに経歴書を提出してください。
③自己アピール文	○本学所定の用紙に記入 本選抜の主旨を十分に理解し、本学のアドミッション・ポリシーや本学の教育の内容・教育システム、自分が横浜薬科大学にふさわしい人間である適性や長所などについて、よく調べよく考えて800字以内で記入すること。

※書類に記載された個人情報、選考結果の通知、入学に関する案内および入学後の学務のみに使用します。

※提出された書類はいかなる理由があっても返却いたしません。

【8. 選考方法】

書類審査と個別面接試験(人物評価)および学力検査を総合的に判定し合格者を決定します。

(1)書類審査:提出された書類をもとに選考を行います。

●調査書 ●自己紹介書 ●志望理由書

(2)人物評価および学力検査

①学力検査

医療人としてふさわしい素養が備わっているかどうかを見るための“学力検査”を行います。

全科目マークシート方式で、試験時間は60分、配点は100点満点です。

【必須科目】理科「化学基礎・化学」

【選択科目】以下3科目から1科目選択

理科「生物基礎・生物」、外国語「英語」、数学「数学Ⅰ・Ⅱ・A・B(B:数列の範囲)」

※選択科目は出願時に申請します。出願後の変更は認められません。

②個別面接試験

試験時間は20分間、受験者の勉学の意欲を確かめ、個性や隠れた能力を発見するのが目的です。面接員との対話の中で、問題点に対する取り組み、考え方、解決力、創造性などを評価します。

【9. 試験日および試験会場】

	I 期	II 期
試験日	令和 8 年 11 月 29 日(日)	令和 9 年 2 月 27 日(土)
試験場	アートホテル大分	

※試験場への案内図はP.42以降を参照。

※試験場に関する連絡・問合せはすべて本学入試広報課宛(直通:045-854-2345)をお願いします。

【10. 実施要領】

(1) 時間割

9:30	————	受験生集合
9:40	} ————	受験上の注意
9:50		
10:00	} ————	学力検査 「理科(生物基礎・生物)」「外国語(英語)」「数学(数学Ⅰ・Ⅱ・A・B(B:数列の範囲))」から1科目選択
11:00		
11:20	} ————	学力検査 「理科(化学基礎・化学)」
12:20		
		(昼休憩)
13:00～	————	個別面接試験(20分程度)

(2) 受験上の注意

- ・9時40分から試験全般についての説明があるので、9時30分までに集合すること。
(万が一遅れる場合は入試広報課に連絡してから試験会場へ来てください)
- ・試験場に入室したら、机面上に表示してある受験番号に従って着席し、監督者の指示に従うこと。
- ・受験票は、受験中常に机面上に置くこと。机面上には、筆記用具、消しゴム、時計以外の物は置かないこと。
その他の携行品はかばんの中にしまうこと。
- ・携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等の電子機器類はアラーム等の音の設定を解除し、電源を切ってかばんの中にしまうこと。
- ・試験問題および解答用紙は絶対に持ち出してはならない。

(3) 試験場の下見

- ・本学試験場の校舎内および地方会場の試験場には入れませんので、建物等の場所を確認する程度としてください。

【11. 合格発表】

Ⅰ期	令和8年12月10日(木)
Ⅱ期	令和9年3月9日(火)

選考結果はWebで発表します。合格発表日の午前9時より確認できます。(受験番号と生年月日でログイン) 合格者のみ「入学書類」を保護者宛に後日郵送します。電話や電子メールなどの問い合わせには一切応じません。

なお、各病院の修学資金貸与手続は、別途ご連絡いたします。

【12. 補欠について】

補欠(合格候補者)は合格ではありません。正規合格者に欠員が生じた場合に入学を許可される有資格者です。正規合格者の入学手続き状況に応じて補欠(合格候補者)を上位から順に繰上げ合格(補欠合格)とします。繰上げ合格(補欠合格)の該当者には、本学より通知する日に電話連絡いたしますので、予め意思表示ができるように、十分準備しておいてください。電話連絡時間にご不在の場合や、入学の意思をご返答いただけない場合は、繰上げ合格の権利を解除させていただくことがございますのでご注意ください。

繰上げ合格(補欠合格)となった場合、正式な合格通知と入学書類を送付いたします。納入金額等すべての点において正規合格者と何ら変わりはありません。

【13. 入学手続】

(1) 合格通知受領後、下記手続締切日までに次の①～③の入学手続を行ってください。

- ① 誓約書の提出(正副2通提出、1通は検印後保護者宛に返送します。)
- ② 住民票の提出(本人および保護者の名前と住所が記載されているもの)
外国籍の人は外国人登録証明書もしくはパスポートのコピーの提出
- ③ 学納金の振込
授業料などの学納金(一学年初回分)を、指定の「振込用紙」を使用して振込んでください。
金融機関によっては1日もしくは1回の振込金に限度額が設定されている場合があります。事前にご確認の上、上限額を変更するなどの対応をしてください。

(2) 上記手続終了後、入学許可書および学納金の領収書を送付します。

(3)入学手續締切日

Ⅰ 期	令和8年12月18日(金)消印有効
Ⅱ 期	令和9年3月16日(火)消印有効

書類の提出が遅れる場合には、前もって連絡をしてください。

【14. 入学辞退連絡について】

入学手続き完了者で、入学を辞退する場合は、平日9時から17時、土曜日は9時から14時までの間に入試広報課(フリーダイヤル 0120-76-8089)までお電話にてご連絡ください。令和9年3月31日(水)16時までにご連絡をいただいた方には入学辞退届および返還請求書を送付します。必要事項を記入し本学に返送してください。本学に到着後、概ね4週間ほどで入学金を除く納付金を返還いたします。

※令和9年3月31日(水)16 時以降の連絡については一切返還いたしません。

【15. 入学手續者の特待生チャレンジ選抜受験について】

入学手続きを完了している方も、入学の権利を保持しながら受験することができます。

「特待生」に採用されなかった場合でも、当初に合格した入学試験の結果には影響しませんので安心して受験してください。

Web出願の流れ

STEP 1

事前準備

●下記の 1 ～ 5 をご用意ください

1



インターネットに
接続された
パソコンまたは
スマートフォン、
タブレット

詳しいブラウザ・OS は、Web 出願サイトにて最新の情報を参照してください。

※Internet Explorer 等の古いブラウザ、Windows Vista、Windows XP などの古い OS は、サポート対象外となりますのでご了承ください。

2



A4 サイズ
が印刷でき
るプリンタ

「出願に必要な書類・受験票」等を印刷します。ご家庭にプリンターが無い場合は、スマートフォンや USB メモリを使ってお近くのコンビニエンスストアのマルチコピー機で印刷できます。

3



利用可能な
メールアドレス

アドレスをお持ちでない場合は、Gmail のアドレスを取得してください。メールアドレスの取得は無料です。志願者が多産子（双子など）で複数いる場合は、それぞれにメールアドレスが必要です。

4



PDF データを
開くための
アプリケーション

Adobe 社の「Adobe Acrobat Reader」、「Adobe Reader」を推奨します。

5



調査書などの
必要書類・写真

「推薦書」「調査書」は、発行する学校で厳封されたものに限ります。複数回受験を希望される方の調査書は一通で結構です。（先に提出されたものを再使用します）
書類はいずれも原本に限り、コピーは不可とします。

※ [高等学校の先生方へ] 必要書類等（入力可能な PDF）は Web 出願サイトからダウンロードできます。

STEP 2

ユーザー登録

Web 出願サイト

<https://hamayaku.campus-p.jp/entry/>



PCまたはスマートフォン、タブレットからアクセスし、ユーザー情報を登録してください。メールアドレスを入力し、「送信」ボタンをクリックすると確認メールが届きます。確認メール内のユーザー登録用URLを開いて本登録画面にて志願者情報、パスワードを登録してください。

(氏名入力において、JISコード第一、第二水準外の文字は登録エラーになる場合があります。その場合は代替文字を入力してください。代替文字がない場合には、カナで入力してください。)

STEP 3

写真の登録

再度、トップページに戻り「登録済みの方」の「ログイン」ボタンからログインしてください。マイページの「写真登録」より写真を登録してください。写真は5MB以下のjpgファイルをご用意ください。

※写真データは画面上でサイズを調整して登録することができます。

○適切な写真例



- 1) 縦長サイズで3(横):4(縦)の比率の写真
※本システムにサイズ調整機能があります。
- 2) 無背景、正面、脱帽
- 3) 本人の顔がはっきりと確認できるもの
- 4) 3か月以内に撮影のもの
- 5) 白黒、カラーとも可

撮影データをCDで提供する写真店等をご利用されることをお勧めします。

×不適切な写真例



ビントが合っていない



照明がメガネに反射



目を閉じている



目元が見えない



背景が無地でない



帽子をかぶっている

STEP 4

出願登録

- ①志望する入試区分を選択し、必要な入力を順番に選択してください。
- ②「入試を追加」をクリックし、「次へ」
- ③ユーザー登録で入力されている情報が表示に間違いがないかを確認し、「送信」ボタンをクリック

STEP 5

検定料のお支払い

「お支払い方法の選択」で「クレジットカード」、「コンビニエンスストア」、「ペイジー」を選択します。それぞれのお支払い方法に従って、検定料をお支払いください。検定料納入後は出願をキャンセルできませんので、ご注意ください。お支払いが完了すると、確認メールが送信されますのでご確認ください。

STEP 6

必要書類の郵送

検定料のお支払いが完了するとマイページの「出願履歴」に「確認」ボタンが現れます。
「確認」ボタンから「宛名ラベル」が印刷できるようになります。
入試区分の「出願書類」をご確認の上、封筒に宛名ラベルを貼り必ず簡易書留で郵送してください。

STEP 7

受験票の印刷

願書締切日から2日後以内に受験票を発行し、メールを送信します。
受信後、マイページより受験票を印刷し、試験当日に試験会場へ持参してください。

出願の流れについて、動画でもご案内しています。



合否発表

合否発表はWebのみとなります。パソコン、スマートフォン、タブレットでご確認ください。

STEP 1

サイトへ アクセス

本学ホームページの Web 出願マイページから、バナー※をクリックし、合格発表ページへアクセスしてください。

※合格発表の期間になると、自動的にバナーが出ます。



STEP 2

入試を選択・ 受験番号の入力

合否を参照したい入試区分を選択し、受験番号とパスワードを入力してください。

受験結果を確認	
入試区分を選択してください	
受験番号を入力してください	
パスワードを入力してください	
入学試験結果を検索	

STEP 3

合否照会

入力された受験番号の合否が表示されます。

合格発表期間中は、何度でも確認が可能です。

合格おめでとうございます。	
入試区分	
受験番号	
学 科	

手続き書類の確認

手続き書類を郵送いたします。ご確認ください。
※合格者にのみ郵送いたします。

- 掲載期間外、受験番号またはパスワード違いの場合は、エラーメッセージが表示されます。
- 発表時刻前には入試結果の表示はされません。
ログインは、合格発表時刻になってから行ってください。
- 合格発表は、実際に試験を受けた方の結果を表示します。出願しても受験しなかった場合には、正しい受験番号とパスワードを入力してもエラーメッセージが表示されます。
- 電話・電子メールなどで、受験番号、パスワード、合否に関する問い合わせには、セキュリティ上、応じかねますのでご了承ください。

学納金

【令和9年度学納金(年間学費)】

■6年制（健康薬学科、漢方薬学科、臨床薬学科）

☐一般学生

項目	初年度納入金		2 年次以降	
	入学手続時	10 月	4 月	10 月
入学金	400,000 円	—	—	—
授業料	675,000 円	675,000 円	675,000 円	675,000 円
実験実習費	—	—	30,000 円	30,000 円
施設充実費	300,000 円	300,000 円	300,000 円	300,000 円
合計	1,375,000 円	975,000 円	1,005,000 円	1,005,000 円
年間合計	2,350,000 円		2,010,000 円	

※上記いずれの学納金においても、納入方法は一括納入または二期分割納入を選べます。

☐特待生 S(授業料全額免除)

項目	初年度納入金		2 年次以降	
	入学手続時	10 月	4 月	10 月
入学金	400,000 円	—	—	—
授業料	0 円	0 円	0 円	0 円
実験実習費	—	—	60,000 円	—
施設充実費	600,000 円	—	600,000 円	—
合計	1,000,000 円	0 円	660,000 円	0 円
年間合計	1,000,000 円		660,000 円	

※特待生 S は一括納入となります。

☐特待生 A(授業料 80 万円減免)

項目	初年度納入金		2 年次以降	
	入学手続時	10 月	4 月	10 月
入学金	400,000 円	—	—	—
授業料	275,000 円	275,000 円	275,000 円	275,000 円
実験実習費	—	—	30,000 円	30,000 円
施設充実費	300,000 円	300,000 円	300,000 円	300,000 円
合計	975,000 円	575,000 円	605,000 円	605,000 円
年間合計	1,550,000 円		1,210,000 円	

※上記いずれの学納金においても、納入方法は一括納入または二期分割納入を選べます。

☐特待生 B(授業料 40 万円減免)

項目	初年度納入金		2 年次以降	
	入学手続時	10 月	4 月	10 月
入学金	400,000 円	—	—	—
授業料	475,000 円	475,000 円	475,000 円	475,000 円
実験実習費	—	—	30,000 円	30,000 円
施設充実費	300,000 円	300,000 円	300,000 円	300,000 円
合計	1,175,000 円	775,000 円	805,000 円	805,000 円
年間合計	1,950,000 円		1,610,000 円	

※上記いずれの学納金においても、納入方法は一括納入または二期分割納入を選べます。

☐特待生(特別枠) (初年度授業料免除)

項目	初年度納入金		2 年次以降	
	入学手続時	10 月	4 月	10 月
入学金	400,000 円	—	—	—
授業料	0 円	0 円	675,000 円	675,000 円
実験実習費	—	—	30,000 円	30,000 円
施設充実費	300,000 円	300,000 円	300,000 円	300,000 円
合計	700,000 円	300,000 円	1,005,000 円	1,005,000 円
年間合計	1,000,000 円		2,010,000 円	

※上記いずれの学納金においても、納入方法は一括納入または二期分割納入を選べます。

☐専願制選抜 (入学金 40 万円免除)

項目	初年度納入金		2 年次以降	
	入学手続時	10 月	4 月	10 月
入学金	0 円	—	—	—
授業料	675,000 円	675,000 円	675,000 円	675,000 円
実験実習費	—	—	30,000 円	30,000 円
施設充実費	300,000 円	300,000 円	300,000 円	300,000 円
合計	975,000 円	975,000 円	1,005,000 円	1,005,000 円
年間合計	1,950,000 円		2,010,000 円	

※上記いずれの学納金においても、納入方法は一括納入または二期分割納入を選べます。

■4年制（薬科学科）

□一般学生

項目	初年度納入金		2 年次以降	
	入学手続時	10 月	4 月	10 月
入学金	400,000 円	—	—	—
授業料	575,000 円	575,000 円	575,000 円	575,000 円
実験実習費	—	—	50,000 円	50,000 円
施設充実費	200,000 円	200,000 円	200,000 円	200,000 円
合計	1,175,000 円	775,000 円	825,000 円	825,000 円
年間合計	1,950,000 円		1,650,000 円	

※上記いずれの学納金においても、納入方法は一括納入または二期分割納入を選べます。

□特待生（授業料 50 万円減免）

項目	初年度納入金		2 年次以降	
	入学手続時	10 月	4 月	10 月
入学金	400,000 円	—	—	—
授業料	325,000 円	325,000 円	325,000 円	325,000 円
実験実習費	—	—	50,000 円	50,000 円
施設充実費	200,000 円	200,000 円	200,000 円	200,000 円
合計	925,000 円	525,000 円	575,000 円	575,000 円
年間合計	1,450,000 円		1,150,000 円	

※上記いずれの学納金においても、納入方法は一括納入または二期分割納入を選べます。

□専願制選抜（入学金 40 万円免除）

項目	初年度納入金		2 年次以降	
	入学手続時	10 月	4 月	10 月
入学金	0 円	—	—	—
授業料	575,000 円	575,000 円	575,000 円	575,000 円
実験実習費	—	—	50,000 円	50,000 円
施設充実費	200,000 円	200,000 円	200,000 円	200,000 円
合計	775,000 円	775,000 円	825,000 円	825,000 円
年間合計	1,550,000 円		1,650,000 円	

※上記いずれの学納金においても、納入方法は一括納入または二期分割納入を選べます。

- 入学時又は入学後において、学債や寄付金などの要請は一切ありません。
- 上記以外に、委託徴収金として後援会費、年間12,000円が必要です。
- 4年制学科で「教職課程」を受講する場合は、年間履修費15,000円と、集中講座、実習活動、介護体験等にかかる費用（実費）が、別途必要になります。
- 2年次以降の学納金等は社会情勢の変化により変更することもあります。

共通事項

【1.授業料等学納金の一部免除について】

本学在学生の兄弟・姉妹が入学する場合は、授業料等学納金の一部が免除されます。
Web出願サイトのユーザー情報に該当項目を入力してください。

【2.合理的配慮を要する方への対応】

障がい・疾病・怪我等により受験時および入学後の修学に関して配慮を希望される場合は、事前に入試広報課にご相談ください。事前にご相談がなく受験および入学された場合、ご希望される支援等を準備できない場合があります。なお、配慮申請を行うことで入試結果の判定に不利になることはありません。

【3. 受験に関する問合せ先】

横浜薬科大学入試広報課



0120-76-8089

直通

045-854-2345

特待生制度

本学で学びたいという強い意志を持った学生に対して、独自の奨学金制度を設定し、学生生活をより充実できるように様々な経済的支援を行っています。

特待生S・特待生A・特待生B・特待生(4年制)・特待生(特別枠)

1. 学業成績・人物ともに優秀な学生に対し、入学後の学業を奨励することを目的とするもの。
2. 昨今の経済情勢に鑑み、学業に専念できる環境を整えるよう経済面をサポートすることを目的とするもの。
3. 免除された学納金(授業料)の返還義務は一切ありません。

※2年次以降は前年度の学業成績、出席状況等の勉学状況を審査しますが、特に問題がない限り、継続して適用されます。

対象者 : 新入生

減免期間: 学年進行上問題がなければ6年間あるいは4年間継続

採用条件: 本学が実施する入学試験における成績優秀合格者の条件に適した者

応募条件: 本学の建学の精神及び教育理念を十分に理解して薬学を学び、将来、立派な薬剤師・研究者・技術者・教員になることを熱望し、入学試験の出願条件を満たす者

入学区分	特待生S	特待生A	特待生B	特待生(4年制)	特待生(特別枠)
募集人員	2人	5人	10人	2人	150人

◎募集人員は目安となります。入学試験ごとに合格者の入学手続状況等を考慮し、あらかじめ増員して採用いたします。

主な奨学金等の制度および各種教育ローン

日本学生支援機構奨学金等

国の様々な学生支援事業を総合的に実施している日本学生支援機構が行っている奨学金等で「教育の機会均等」の理念の下、意欲と能力のある学生に対し、経済的な支援事業を行うことを目的として実施している奨学金等です。奨学金等は下の3つに区分されます。

1. 入学金及び授業料の減額・免除

2020年度から施行された高等教育の修学支援新制度によるサポートです。

2. 給付型奨学金

原則返還不要の奨学金制度で、さらに 2020 年度から施行された高等教育の修学支援新制度により支給額が増額となりました。また、2025年度から多子世帯への授業料の無償化が拡充しました。

3. 貸与型奨学金

無利息又は利息付で卒業後に返還していく奨学金制度

- (1) 第1種奨学金(無利息)
- (2) 第2種奨学金(利息付)
- (3) 入学時特別増額奨学金(利息付)



【奨学金に関するお問合せ先】 学生課 045-859-1325(直通)

奨学金制度のご案内

各種教育ローン

金融機関・企業と提携した教育ローンをご紹介します。

申し込み・手続き等の詳細については、直接金融機関・企業へお問い合わせください。

1. 日本政策金融公庫(国の教育ローン)

【お問い合わせ先:教育ローンコールセンター 0570-008656】

2. 横浜薬科大学提携(指定)金融機関

- (1) オリコ 学費サポートプラン

【お問い合わせ先:学費サポートデスク 0120-517-325】

- (2) 三井住友カードC-Web学費ローン

【お問い合わせ先:カスタマーセンター 050-3827-0374】



教育ローンのご案内

試験会場

※試験会場に関することは、全て入試広報課までお問い合わせください。直接、会場には連絡しないでください。

試験地	試験会場名	住所等	総合型選抜	学校推薦型公募 Ⅰ期	学校推薦型公募 Ⅱ期	特待生チャレンジ	一般選抜 Ⅰ期	一般選抜 Ⅱ期	一般選抜 Ⅲ期	大分県特別地域枠選抜
横浜	横浜薬科大学	神奈川県横浜市戸塚区俣野町601 https://www.hamayaku.ac.jp/access/ 	●	●	●	●	●	●	●	—
札幌	札幌医療リハビリ専門学校	北海道札幌市北区北6条西1-3-1 https://sdc.tsuzuki.ac.jp/access/ 	—	●	●	●	●	●	●	—
仙台	TKPガーデンシティPREMIUM仙台西口	宮城県 仙台市青葉区 花京院1-2-15 ソラプラザ https://www.kashikaigishitsu.net/facilitys/gcp-sendai-nishiguchi/access/ 	—	●	—	—	—	—	—	—
	東北福祉大学	宮城県仙台市宮城野区榴岡2-5-26 https://www.tfu.ac.jp/access/higashiguchicampus.html 	—	—	●	●	—	●	●	—
	仙台ガーデンパレス	宮城県仙台市宮城野区榴岡4丁目1-5 https://www.hotelgp-sendai.com/access/ 	—	—	—	●	●	—	—	—
新潟	JR東日本ホテルメッツ 新潟	新潟県新潟市中央区花園1-96-47 https://www.hotelmets.jp/niigata/access.html 	—	●	—	—	●	—	—	—

試験地	試験会場名	住所等	総合型選抜	学校推薦 公募Ⅰ期	学校推薦 公募Ⅱ期	特待生 チャレンジ	一般選抜 Ⅰ期	一般選抜 Ⅱ期	一般選抜 Ⅲ期	大分県特別地域 枠選抜
水戸	BIZcomfort水戸	茨城県水戸市宮町1-2-4 MYMビル https://bizcomfort.jp/ibarakiken/mito.html#accessinfo 	—	—	—	—	●	—	—	—
宇都宮	TKPガーデンシティ宇都宮	栃木県 宇都宮市 東宿郷2-4-4 アパホテル https://www.kashikaigishitsu.net/facilitys/gc-utsunomiya/access/ 	—	—	—	—	●	—	—	—
千葉	TKP千葉駅東口 ビジネスセンター	千葉県 千葉市中央区 新町1-20 江澤ビル https://www.kashikaigishitsu.net/facilitys/bc-chibaeki-higashiguchi/access/ 	—	●	—	—	1、3回の み ●	—	—	—
	山崎製パン企業年金 基金会館	千葉県市川市市川1-3-14 https://www.yamazakipan-nenkinkaikan.jp/access/ 	—	—	—	—	2回の み ●	—	—	—
東京	横浜薬科大学 池袋キャンパス	東京都豊島区 東池袋3-20-15 https://maps.app.goo.gl/UiZ1vk4eLBHd9jYx5 	—	●	●	●	●	●	●	—
甲府	シャトレーズホテル 談露館	山梨県甲府市 丸の内1-19-16 https://danrokan.chateraisehotel.jp/access/ 	—	—	—	—	●	—	—	—

試験地	試験会場名	住所等	総合型選抜	学校推薦 公募Ⅰ期	学校推薦 公募Ⅱ期	特待生 チャレンジ	一般選抜 Ⅰ期	一般選抜 Ⅱ期	一般選抜 Ⅲ期	大分県特別地域 枠選抜
長野	長野ターミナル会館	長野県長野市岡田町178-2 https://www.nagano-bt.co.jp/access.html 	—	●	—	—	●	—	—	—
静岡	TKP静岡駅ビルパ ルシェカンファレン スセンター	静岡県静岡市葵区黒金町49 https://www.kashikaigishitsu.net/facilitys/cc-shizuoka-parche/access/ 	—	●	—	—	●	—	—	—
名古屋	名古屋ガーデンパ レス	愛知県名古屋市中区錦3丁目11-13 https://hotelgp-nagoya.com/access/ 	—	●	—	—	—	●	—	—
	名古屋未来工科 専門学校	愛知県名古屋市中村区椿町13番7号 https://nftc.tsuzuki.ac.jp/access/ 	—	—	●	●	—	—	●	—
	TKPガーデンシテ ィPREMIUM名古 屋駅前	愛知県 名古屋市西区 名駅1-1-17 https://www.kashikaigishitsu.net/facilitys/gcp-nagoya-ekimae/access/ 	—	—	—	—	●	—	—	—
大阪	大阪ガーデンパ レス	大阪府大阪市淀川区西宮原1-3-35 https://www.hotelgp-osaka.com/access/ 	—	●	●	●	●	●	●	—

試験地	試験会場名	住所等	総合型選抜	学校推薦 公募Ⅰ期	学校推薦 公募Ⅱ期	特待生 チャレンジ	一般選抜 Ⅰ期	一般選抜 Ⅱ期	一般選抜 Ⅲ期	大分県特別地域枠選抜
広島	デジタルアート専門学校	広島県広島市東区光町1-13-6 https://maps.app.goo.gl/8vFq7gK1lQr64vCH8 	—	●	—	—	●	—	—	—
大分	アートホテル大分	大分県大分市都町2丁目1-7 https://iconia.co.jp/location-hotel-art-hotel-oita-oita 	—	—	—	前後期のみ ●	—	—	—	●
沖縄	みんなの貸会議室 那覇旭町店	沖縄県那覇市旭町114-5 https://minnanospace.com/naha-asahimachi/ 	—	—	—	—	●	—	—	—

